

平成 19 年度

富山県教育委員会重点施策

平成 19 年 4 月

富山県教育委員会

目 次

平成19年度富山県教育委員会重点施策	1
平成19年度富山県教育委員会重点施策の体系	2
家庭や地域における健やかな子どもの育成	
1 家庭における健やかな成長の促進	7
2 地域での豊かな心の育成	8
学校教育の推進	
義務教育等の充実	
1 富山の教育の継承と創造	9
2 確かな学力の育成	10
3 健やかな心と体の育成	12
4 特別支援教育の充実	16
5 県民みんなで育てる教育の推進	18
高等学校教育の振興	
1 高校教育改革の推進	20
2 自立する力を伸ばす教育の推進	20
3 社会人としての意識を高める教育の充実	23
4 地域に信頼される教育の推進	24
教員の資質の向上	26
生涯をとおした学びの推進	
1 多様な学習活動の支援	29
2 県民の学習を支える基盤整備	30
伝統文化の保存・継承	31
スポーツの振興	
1 県民がスポーツに親しむ環境づくり	32
2 スポーツを支える人材の養成・確保	33
3 学校等における体育・スポーツの充実	34
4 全国や世界で活躍できる選手の育成	34
平成19年度富山県教育委員会主要・新規事業	37
参考資料 室課別予算の概要	45
富山県教育委員会の機構	

平成 19 年度富山県教育委員会重点施策

富山県教育委員会は、

- 人間の生き方を考える優れた知性の育成
- 自然と芸術・文化に親しむ豊かな心の育成
- 風雪に耐えて生きぬくたくましい体の育成

を富山県教育の基本目標に掲げ、児童生徒が、学校教育を通じ、友人と切磋琢磨するなかで豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、将来にわたってたくましく生きる力を身につけること、また、県民誰もが一人ひとりの目的やニーズ、社会の新たな課題に応じた学習や文化・スポーツ活動に親しむことを目指す。

平成 19 年度における教育施策の体系については、平成 27 年度を目標年次とする新たな富山県総合計画がスタートすることを踏まえ、総合計画の政策体系との整合性を図り、

- 1 家庭や地域における健やかな子どもの育成
- 2 学校教育の充実
 - (1) 義務教育等の充実
 - (2) 高等学校教育の振興
 - (3) 教員の資質の向上
- 3 生涯をとおした学びの推進
- 4 伝統文化の保存・継承
- 5 スポーツの振興

とすることとした。

また、具体的な施策については、児童生徒の学力の向上、体験活動を通じた豊かな心の育成やいじめ問題への対応、家庭や地域の教育力の向上など今日的な教育課題への対応に重点を置いたところである。

これらの施策の実施に当たっては、平成 18 年 12 月の教育基本法の改正を踏まえるとともに、国の教育改革の動向も注視しつつ、本県の実情に応じた独自の施策の展開を図ることとし、市町村教育委員会をはじめ、関係機関、諸団体等と協力しながら、学校・家庭・地域相互の連携のもとに、実効性のある総合的な教育行政の推進に努めるものとする。

平成19年度教育委員会重点施策の体系

豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、たくましく
生きる力を持った“富山の子ども”をはぐくむ

優れた知性

豊かな心

たくましい体



(平成19年度当初予算額：千円)

● 学校教育の充実

▶ 義務教育等の充実

- 〔富山の教育の継承と創造〕
 - ・学校評価システム推進事業 (1,440)
 - ・授業力向上アドバイザー活用事業 (800)
 - ・小教研等教育研究団体助成 (9,180)
- 〔確かな学力の育成〕
 - 新)とやま型学び育成支援事業 (6,000)
 - 新)理科支援員等配置事業 (17,466)
 - 新)小学校英語活動推進事業 (5,622)
- 〔健やかな心と体の育成〕
 - 新)いじめ総合対策事業 (106,846)
 - ＜スクールカウンセラーの拡充、心の教育の推進等＞
 - ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業(16,799)
 - 新)とやま元気っ子育成推進事業 (5,797)
- 〔特別支援教育の充実〕
 - ・スタディ・メイトサポート事業 (1,500)
 - ・特別支援学校通学運営費 (119,006)
- 〔県民みんなで育てる教育の推進〕
 - ・学びのアシスト推進事業 (1,600)
 - ・心のサポーター派遣事業 (675)
 - ・子どもの登下校安全対策事業 (37,600)

▶ 高等学校教育の振興

- 〔高校教育改革の推進〕
 - ・県立学校教育振興計画の策定 (7,000)
- 〔自立する力を伸ばす教育の充実〕
 - ・高校生未来への挑戦事業 (14,000)
 - ・高校生心の支援スタッフ派遣事業 (1,513)
- 〔社会人としての意識を高める教育の充実〕
 - 新)高校生ものづくり人材育成事業 (5,400)
 - ・高校生インターンシップ制度推進事業 (674)
- 〔地域に信頼される教育の推進〕
 - ・学校評議員事業 (2,510)
 - ・県立学校の耐震化等
(特別支援学校分を含む 1,367,000)
 - 新)校内LAN・情報セキュリティ向上事業 (12,000)

▶ 教員の資質の向上

- 新)教師力向上支援事業 (3,000)
- ・学校パワーアップ推進会議 (620)
- 新)教職員A E D講習推進事業 (1,000)

● スポーツの振興

- 〔県民がスポーツに親しむ環境づくり〕
 - 新)スポーツ・レクリエーション普及振興事業 (6,800)
 - 新)第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備事業 (1,000)
 - 新)県民スポーツ大会総合開会式開催事業 (1,000)
 - ・総合型地域スポーツクラブ育成事業 (42,694)
- 〔スポーツを支える人材の養成・確保〕
 - ・全国スポーツ・レクリエーション祭ボランティアリーダー研修会開催 (900)
 - ・元気とやまスポーツ大賞 (1,000)
- 〔学校等における体育・スポーツの充実〕
 - ・中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 (3,000)
 - ・スポーツエキスパート派遣事業 (16,972)
- 〔全国や世界で活躍できる選手の育成〕
 - ・未来のアスリート発掘事業 (5,000)
 - ・元気とやまスポーツ道場開催事業(12,000)

● 家庭や地域における 健やかな子どもの育成

- 〔家庭における健やかな成長の促進〕
 - 新)親を学び伝える学習プログラム普及事業 (4,000)
 - ・とやま子育て自然体験事業 (3,262)
 - ・「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育・普及啓発推進事業 (11,173)
- 〔地域での豊かな心の育成〕
 - 新)放課後子ども教室推進事業 (47,000)
 - 新)地域活力再生公民館事業 (1,000)

● 生涯をととした学びの推進

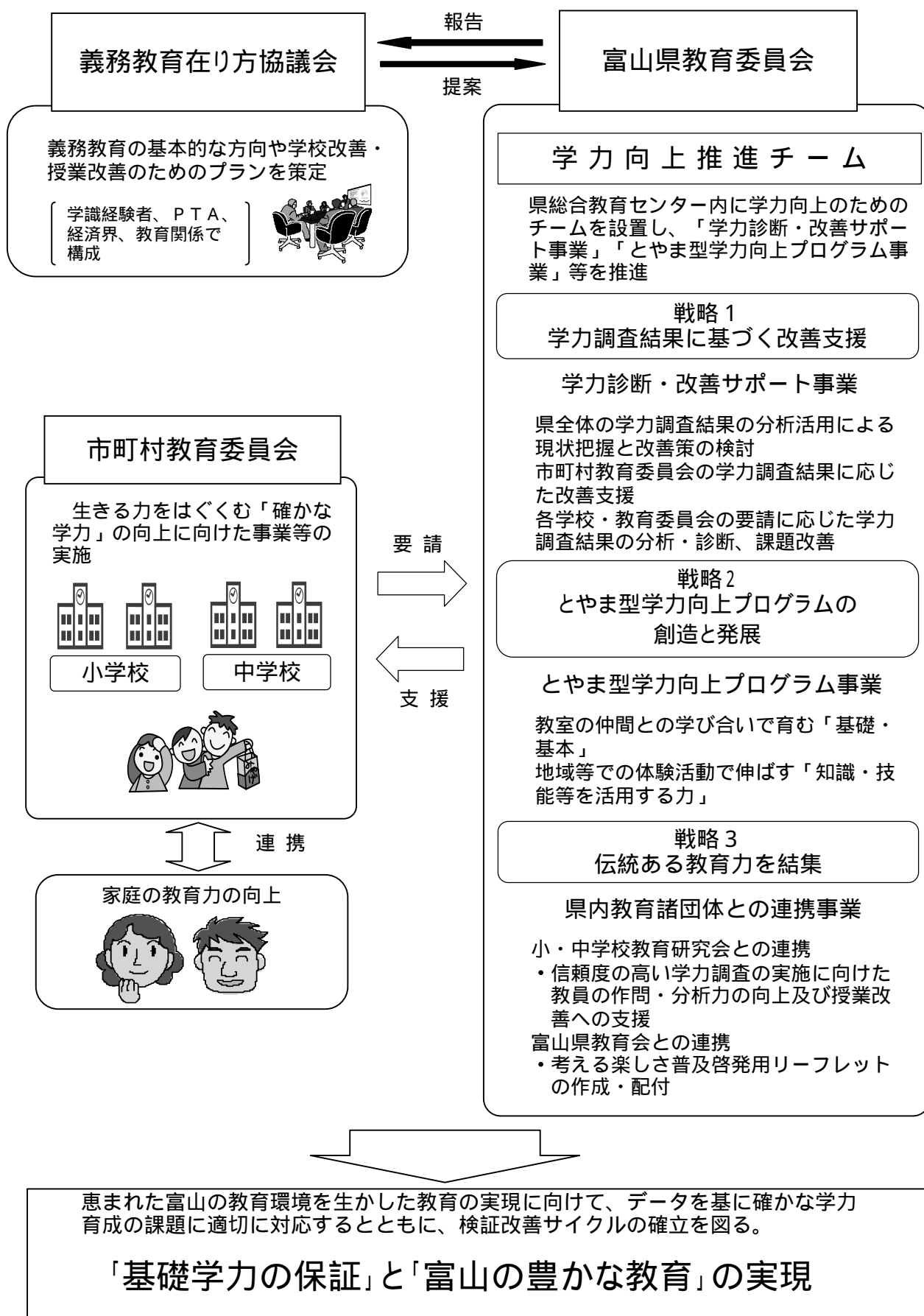
- 〔多様な学習活動の支援〕
 - 新)再チャレンジ学習支援事業 (1,000)
 - ・県民カレッジ運営委託 (63,825)
- 〔県民の学習を支える基盤整備〕
 - 新)はつらつ学びのリーダー育成事業(2,000)
 - ・生涯学習情報ネットワーク事業
＜とやま学遊ネット＞ (31,392)

● 伝統文化の保存・継承

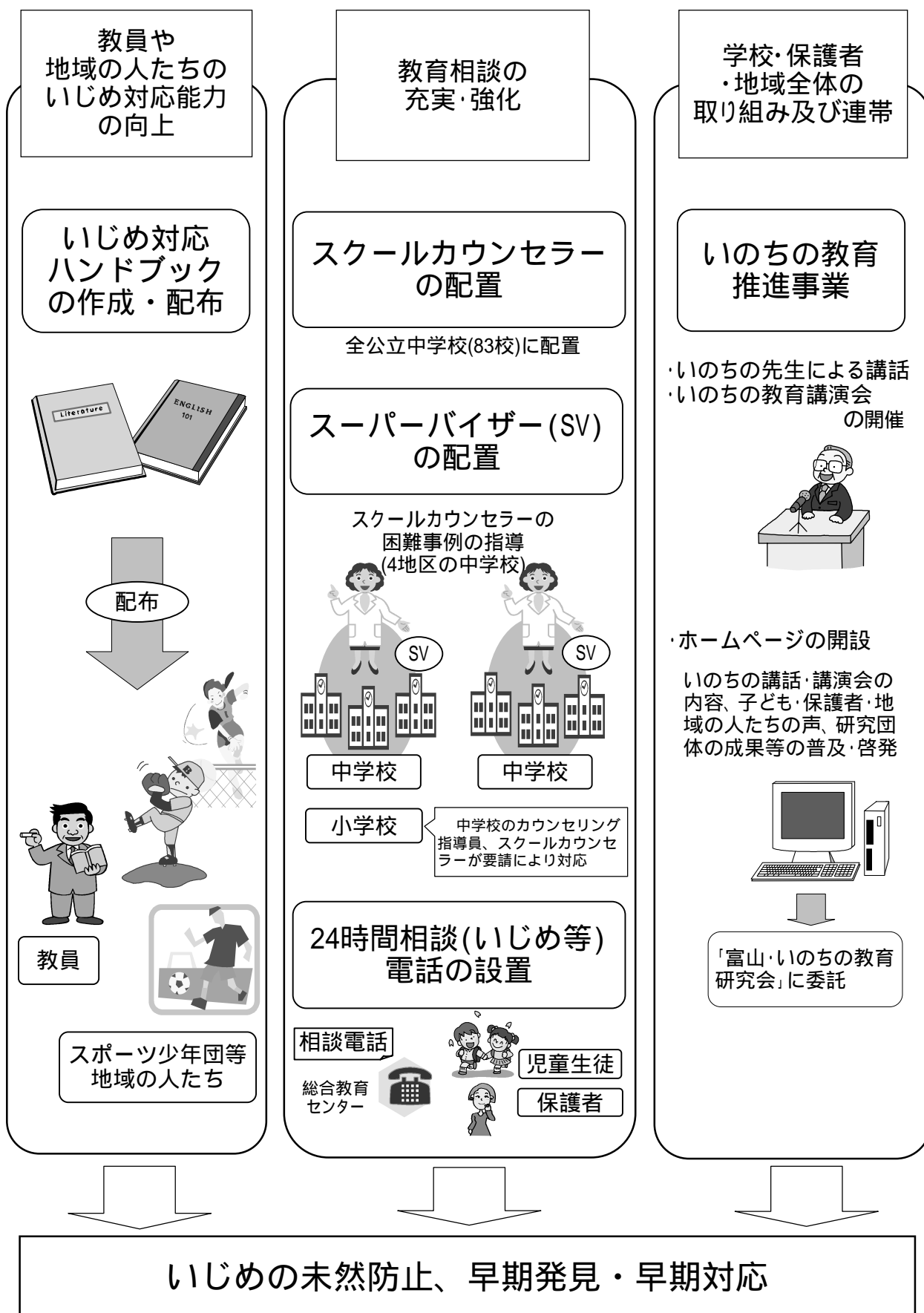
- 〔文化財の保存・活用を担う人づくり〕
 - ・いきいき文化財博士活用推進事業 (300)
- 〔文化財を生かしたふるさとづくり〕
 - ・とやま文化財百選事業 (774)
 - ・勝興寺大広間等保存修理事業 (28,235)
- 〔文化財の保存活用のネットワークづくり〕
 - ・埋蔵文化財センター企画展事業 (4,552)



とやま型学び育成支援事業



いじめ総合対策事業



親を学び伝える学習プログラム普及事業

親を学び伝える学習プログラム普及事業

実施主体：県

子育てに不安や悩みを持つ親を支援するため、親の役割や家庭教育についての学習プログラムを作成し、普及啓発する。

- ・推進委員会の設置(学習プログラムの作成、家庭教育サポートチームの指導助言)
- ・学習プログラムの作成
- ・学習会や講座等で活用し、実践をからめながらよりよい学習プログラムにする。
- ・富山大学との連携(推進委員の委嘱、学習プログラムの活用など)

↓ 学習プログラムの提供

家庭教育学習リーダーの養成

実施主体：県

養成数：70名

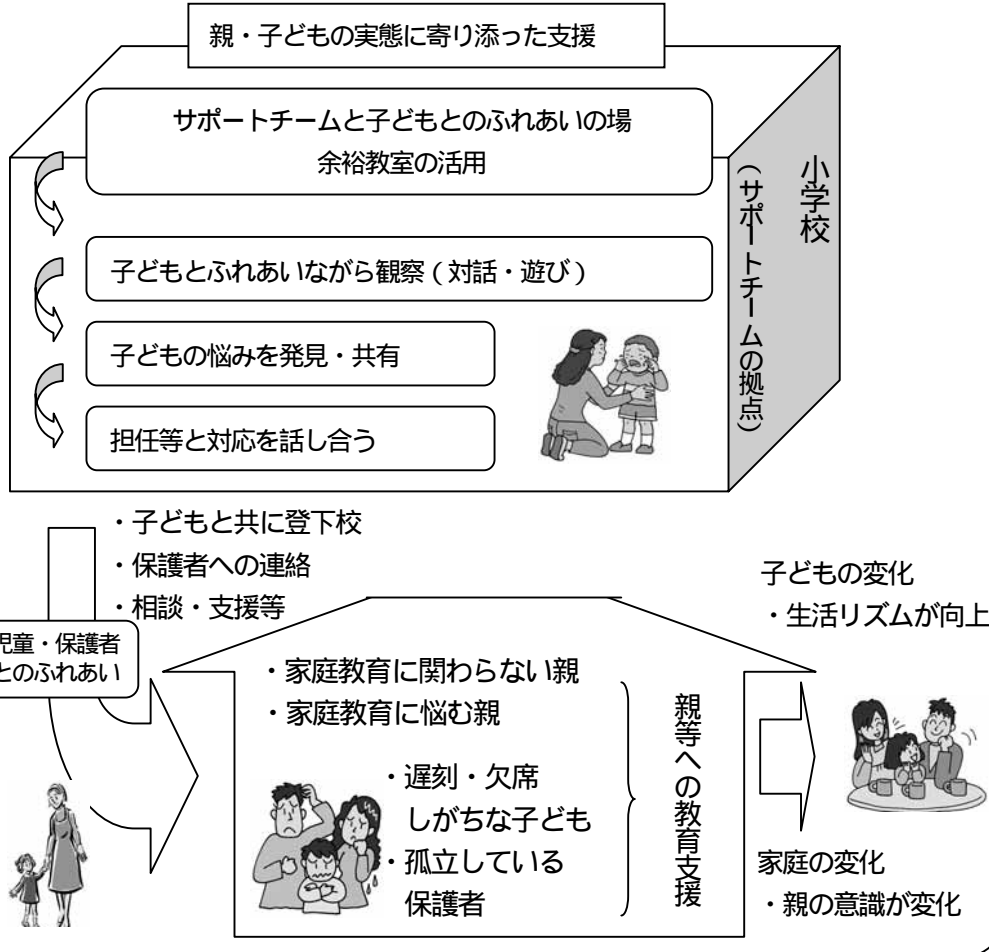
対象者：家庭教育アドバイザーや元PTA役員、教員OBなど

↓

家庭教育サポートチーム事業

実施主体：市町村

県内4地区8小学校に2～3名ずつサポーター(上記リーダー養成講座修了者)を配置



PTAや地域における家庭教育実践講座
上記学習プログラムを活用し、
家庭教育、親の役割などを自ら学ぶ

実施主体 市町村

家庭や地域における健やかな子どもの育成

1 家庭における健やかな成長の促進（家庭の教育力の向上）

(1) 家庭への支援

[親の学びの支援]

- ・ 新親を学び伝える学習プログラム普及事業

子育てに不安や悩みをもつ親への支援のため、親の役割や家庭教育についての学習プログラムを作成し、普及啓発を行うとともに、子育てサポーターリーダーの養成、訪問型の家庭教育支援を推進する。

- ・ 家庭教育総合相談事業

家庭教育カウンセリング、子育てほっとライン（24時間電話相談）、インターネットを活用した子育て情報バンク「子育てネッ！とやま」など総合的な相談体制を推進する。

- ・ 家庭教育かわら版事業

しつけや親子のふれあいなどの家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」を年2回発行し、幼稚園・保育園児から小学2年生までの保護者等に配布する。

- ・ 家庭教育支援総合推進事業

ライフステージに応じた課題別子育て講座、中・高校生と幼児とのふれあい交流、父親の家庭教育参加を考える集いの開催など、家庭教育に関する学習機会の提供を行う。

（生涯学習・文化財室）

[親子の自然体験の促進]

- ・ とやま子育て自然体験事業

市町村が行う宿泊型親子自然体験活動を支援する。（生涯学習・文化財室）



とやま子育て自然体験事業（舟橋村）

(2) 家庭・地域・学校等の連携による取り組み

[望ましい生活習慣の定着]

- ・ 「朝から元気とやまっ子」普及啓発事業 [P16にも記載]
- ・ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P16にも記載]

早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べる、笑顔であいさつするなどの望ましい基本的な生活習慣や生活リズムを身につけた子どもの育成を図る。

（生涯学習・文化財室、スポーツ保健課）

2 地域での豊かな心の育成（地域の教育力の充実）

(1) 放課後の子どもの居場所づくりの推進

- ・ 新 放課後子ども教室推進事業
放課後や週末等に小学校の余裕教室等
を活用して、地域の方々の参画を得て、
子どもたちの勉強やスポーツ・文化活動、
地域住民との交流活動等を推進する。
(生涯学習・文化財室)



子どもかがやき教室（高岡市）

(2) 地域への参画意識のはぐくみ

- ・ 新 地域活力再生公民館事業 [P30 にも記載]
公民館を中心とした交流活動、体験活動や地域の様々な課題の解決に取り組む活動を通じて、地域のもつ優れた力の再構築を促進する。
- ・ 新 高校生あったかハートスキルアップ研修会事業 [P23 にも記載]
保育・老人介護等のボランティア体験を通して、高校生の地域社会への参画意識をはぐくむ。
- ・ 子どもとやま県議会事業
子どもたちの代表 40 人が県議会議事堂において、身近で学んだことや体験したことを題材に、将来の富山県や日本、世界について、感性あふれる意見や夢のある提言を発表する。

(生涯学習・文化財室)

(3) 青少年自然の家の運営

青少年育成施設の管理を一元化するため、青少年の家の管理事務を厚生部から教育委員会へ移管するとともに、「砺波青少年の家」の名称を「砺波青少年自然の家」に、「呉羽青少年自然の家」の名称を「呉羽青少年自然の家」に変更する。

(生涯学習・文化財室)

学校教育の充実

義務教育等の充実

1 富山の教育の継承と創造

(1) 学校運営の改善

- ・ 学校評価システム推進事業

小・中学校の教育活動についての的確に評価を行い、その結果を公表する学校評価システムについて、各学校の実情を踏まえ、順次導入を図る「とやま型学校評価システム推進事業」を実施する。併せて、学校評議員制度の導入促進を図る。（小中学校課）

- ・ 学校評価ガイドラインによる評価実践研究

国の示す学校評価ガイドラインに基づき学校が行う自己評価及び住民や保護者等の参画を得て、市町村が外部評価を実践する。（小中学校課）

- ・ 学校パワーアップ推進会議 [P24,28 にも記載]

教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、以て、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2007（仮称）」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。（教職員課）

(2) 富山の教育資源の活用

[ふるさと学習、体験学習の促進]

富山の歴史や先人の業績を学び郷土への愛着と誇り、感動や感謝の心をはぐくむとともに、様々な体験活動によりたくましく豊かな心を育てる。

- ・ 社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動
- ・ 総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等
- ・ 豊かな体験活動推進事業等における自然体験（小中学校課）

[優れた教育手法の継承]

- ・ 授業力向上アドバイザーの活用（小・中学校） [P11 にも記載]

教育実践に優れた現職教員や教員OBに「授業力向上アドバイザー」を委嘱し、実践的な指導・助言を通して、教員の授業技術等の向上を図るとともに、児童生徒の学力や学習意欲の向上に資する。（小中学校課）

[県内教育研究団体との連携]

- ・ 県内各種教育研究団体等への活動助成（県立学校課、小中学校課）

(3) 教育委員会の組織機構の見直し [P25 にも記載]

県立学校及び小中学校を取り巻く様々な課題に対応するための体制を強化するとともに、児童をはじめ県民の健康・スポーツの推進を図るための再編を実施する。

(再編後)

(再編の内容)

県立学校課	学校教育課を改組、教育企画課教育改革推進班を移管
小中学校課	学校教育課を改組
スポーツ・保健課	スポーツ課と福利保健課の関連業務を集約 「食育安全班」を設置
教育企画課	教育改革推進班の移管に伴い「企画係」を新設
教職員課	小中学校係、県立学校係の名称を「小中学校人事係」、「県立学校人事係」に変更

2 確かな学力の育成

(1) 少人数教育の推進

子どもたちが、基本的な生活習慣や基礎的な学習態度を身に付けられる、きめ細かな指導を行える環境を整備する。

- ・ 小学校1年生及び2年生での35人以下学級の実施
- ・ 小学校3～6年生で実質的に1学級の児童数が35人以下となるよう、35人を超える学級に教員や非常勤講師の追加配置
- ・ 学年進行の際に児童の転出により学級が統合され学級減となる場合でも、小学校4年生の学級編制基準を弾力的に運用し、前年度の学級編制を維持できる措置の実施

(教職員課)

(2) 学力の定着と向上

[児童生徒の学力向上対策]

- ・ 新とやま型学び育成支援事業(小・中学校)
全国学力・学習状況調査等の結果を分析し、学校改善、授業改善に有効に活用するための基本的な体制を整備するとともに、優れた指導事例など、学力向上に向けた取り組みを集積、共有し、本県の学力向上を図る。(小中学校課)
- ・ 新理科支援員等配置事業(小学校) [P18にも記載]
小学校5、6年生の実験等理科の内容充実を図るため、教員OBや大学院生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。(小中学校課)
- ・ 新小学校英語活動推進事業
小学校における英語活動等の教材等の開発、外国語指導助手(ALT)や地域人材の効果的な活用を含む、拠点校を中心とした実践的な取り組みを行う。(小中学校課)

- **学力レベルアップ事業（小・中学校 17 校）**

補充的な指導や発展的な指導等について実践研究を行い、その成果を県内の小・中学校に広め、学力の向上を図る。 （小中学校課）

- **理数大好きモデル地域事業（小・中学校）**

大学や科学館などと連携を図りながら、児童生徒の知的好奇心や探究心を高めるための指導方法の研究や教材開発などに取り組み、その成果を広める。

（小中学校課）



**理数大好きモデル地域事業
「ソーラーカー」体験
（黒部市立三日市小学校）**

- **基礎的な学力の定着**

県内全ての小・中学生が共通の問題に取り組む「漢字・計算チャレンジテスト」や「中学生レッツチャレンジ」の実施、個に応じたきめ細かな指導の充実、朝学習や夏休み中の学習相談の実施等の取り組みを行う。 （小中学校課）

- **子どもの読書活動推進事業**

子どもの自主的な読書活動を推進するため、「子どもと本の講座」を開催するとともに、とやま元気ワールド・絵本ランド 2007 の開催を支援する。 （生涯学習・文化財室）

[教員の授業力向上対策]

- **授業力向上アドバイザーの活用（小・中学校） [P9 にも記載]**

教育実践に優れた現職教員や教員OBに「授業力向上アドバイザー」を委嘱し、実践的な指導・助言を通して、教員の授業技術等の向上を図るとともに、児童生徒の学力や学習意欲の向上に資する。

- **小中学校授業力向上対策事業**

小学校の学力の経年比較を実施するほか、小・中学校教員の授業力向上のための研究活動を支援する。

- **学びのアシスト推進事業（小・中学校） [P18 にも記載]**

富山大学と連携し、教員志望大学生を学習補助者として小・中学校に派遣し、児童生徒の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応により学力向上を推進する。

（小中学校課）

(3) 情報化・国際化への対応

[情報化への対応]

- ・ 「とやまマルチネット」による遠隔授業の実施 [P24 にも記載]
県域高速回線網「とやまマルチネット」を活用し、全県立学校に整備された校内LANのインターネット接続により、授業や学校間及び大学、試験研究機関との間での遠隔授業を行う。
(県立学校課)
- ・ 情報に関する研究・研修等の充実 [P24 にも記載]
通信回線の大容量・高速化に対応した教育研究や、小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた地域ネットワークに関する実践研究を推進するとともに、情報教育に関する研修・実習を充実する。
(教育企画課)

[国際化への対応]

- ・ 帰国児童生徒の海外経験を生かした国際理解教育の推進
- ・ 外国人児童生徒の学校生活への適応と学校への支援
帰国・外国人児童生徒の受入体制の包括的な整備、就学支援などを促進する。
外国人児童生徒の多い学校に日本語指導や生活指導を行う教員を配置する。
- ・ 外国人児童生徒に対する日本語指導や生活適応指導等の充実
「外国人児童生徒教育の手引」等の作成、市町村外国人児童生徒就学担当研修会の開催、外国人児童生徒の多い学校への外国人相談員の配置などを行う。
(教職員課、小中学校課)

3 健やかな心と体の育成

(1) 児童生徒指導の充実、いじめ・不登校等への対応

[新しいじめ総合対策事業 - いじめ問題への総合的な対策の実施]

- ・ 新しいじめ対応ハンドブックの作成・配布
教員やスポーツ少年団等地域の人たちも利用するハンドブックを作成・配布する。
- ・ 新スーパーバイザーの配置
通常のスクールカウンセラー業務に加えて、困難事例の指導にあたるスーパーバイザーを県内4地区の中核中学校に配置する。
- ・ スクールカウンセラー配置事業
県内全公立中学校83校に「スクールカウンセラー」を配置し、そのうち27校には「カウンセリング指導員」も配置して、教員、児童生徒、保護者等からの相談に対応するとともに、校区内の小学校への支援を行う。
(小中学校課)

- 新 24 時間相談電話（いじめ等）の設置 [P22 にも記載]
児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターの「いじめ相談電話」を 24 時間対応とする。
- 新しいのちの教育推進事業
いのちを大切に作る心の教育を推進する。
 - いのちの尊さに関する貴重な体験をされた地域の方（いのちの先生）による講話を実施する。
 - いのちの教育の指導力の向上を図る講演会を開催する。
 - 「富山・いのちの教育研究会」に委託し、いのちの講話の内容や子どもの感想、当該研究団体の成果等をホームページで公開する。

（小中学校課）

[指導・相談体制の充実]

- 子どもと親の相談員の配置
県内 16 小学校に、児童や親が気軽に相談できる「子どもと親の相談員」を配置する。
（小中学校課）
- 生徒指導推進協力員の配置
生徒指導体制の充実と連携強化を図るため、小学校 13 校に「生徒指導協力員」を配置し、児童の問題行動の早期発見と早期対応に資する。
（小中学校課）
- 生活指導主事の配置
各教育事務所にいじめや不登校等の問題に専門的に対応する生活指導主事を配置する。
（教育企画課）
- スクールサポート事業 [P22 にも記載]
いろいろな悩みや問題を抱える児童生徒やその保護者に、迅速かつ適切な支援を行うとともに、事例に応じて「児童生徒育成支援会議」を開催し、具体的な支援策を検討する中で、必要に応じて学校や家庭に精神科医や警察OBなどの専門家を派遣する。
（小中学校課）
- 問題を抱える子ども等の自立支援事業
訪問指導員を県総合教育センターに配置し、不登校やひきこもり等児童の問題行動に対応するため、市町村の適応指導教室や自立支援教室の設置等を支援する。
（小中学校課）
- 心のサポーター派遣事業（小・中学校） [P18 にも記載]
富山大学と連携し、教員志望の大学生及び心理系の大学院生を、児童生徒の話し相手になったり悩み相談に応じる「心のサポーター」として派遣する。
（小中学校課）

- ・ 子どもほっとライン事業
 電話や電子メールにより子どもたちの悩みや質問に応える相談体制を充実する。
 (生涯学習・文化財室)
- ・ 児童生徒の自己指導能力の育成
 児童生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。
 (小中学校課)
- ・ 人権教育の推進 [P23,29 にも記載]
 人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
 このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。
 (生涯学習・文化財室)

(2) 社会への対応

- ・ 社会に学ぶ『14歳の挑戦』事業(県内全公立中学校83校) [P19 にも記載]
 中学校2年生が5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組む。
- ・ 児童生徒が主体的に進める活動への支援
 福祉・ボランティア活動や職場体験活動、児童生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。
- ・ 学校の教育活動全体を通しての取り組み
 児童生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性をはぐくみ、自由と規律がバランスよく身に付くよう努める。
 (小中学校課)

(3) 体験学習の推進

[ふるさと学習や地域交流の推進]

- ・ 郷土に対する理解や愛着心のはぐくみ
 社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動、総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等を促進する。
 (小中学校課)
- ・ 豊かな体験活動推進事業
 小・中・高等学校が連携し、発達段階に応じた様々な体験活動に取り組むほか、都市部から自然が豊かな農山漁村などに出かけての農林漁業体験や自然体験、長期宿泊体験、命の大切さを学ぶ体験活動を行う。
 (小中学校課)

- ・ 日本海ゆめ航海
小・中学生の親子などを対象として実習船「雄山丸」での航海を実施する。
(県立学校課)

[芸術・文化に親しむ心の育成]

- ・ 学校巡回劇場(小・中学校)
小・中学生の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操をはぐくむ。
- ・ 本物の舞台芸術体験事業(小・中・高等学校) [P21にも記載]
公立文化施設や学校施設において、優れた芸術の鑑賞機会を提供する。
- ・ 中学校文化連盟等の支援
中学校文化連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。
- ・ 文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進 [P21にも記載]
全国コンクール等の出場者への支援を行う。
(生涯学習・文化財室)

(4) 児童生徒の健康づくり

[運動好きでたくましい子どもの育成]

- ・ 新とやま元気っ子育成推進事業 [P34にも記載]
幼児期からの体力向上を図るプログラムに基づいた新しい体力づくりノート(小学生対象)を作成し、全小学生に配布する。
- ・ 基礎体力や運動技能の向上を図るとともに、運動の楽しさや喜びを味わえる体育・スポーツ活動を推進する。
(スポーツ・保健課)

[運動部活動の振興]

- ・ スポーツエキスパート派遣事業(中・高等学校) [P19,22,34にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ 生徒数の減少や完全学校週5日制への対応 [P22にも記載]
複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。
(スポーツ・保健課)

[望ましい生活習慣の定着]

- ・ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P7 にも記載]
 - ・ 「朝から元気とやまっ子」普及啓発事業 [P7 にも記載]
 - ・ 早寝早起きや、朝ご飯をしっかりと食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
 - ・ 健康づくりノートを活用した保健指導や健康相談医による健康管理の充実を図る。
 - ・ 栄養教諭等による食に関する指導を実施する。
- これらを学校・家庭・地域の連携により推進する。



食育・健康教育推進事業「親子給食」

(スポーツ・保健課、生涯学習・文化財室)

[健康教育の推進]

- ・ 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援 [P22 にも記載]
児童生徒の健康診断結果等を分析し生活習慣病等の予防対策を実施する。
また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。

(スポーツ・保健課)

4 特別支援教育の充実

(1) 障害のある子どもの指導の充実と支援体制の整備

- ・ 特別支援教育体制推進事業

LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症等を含めた障害のある子どもの指導を充実し、乳幼児期から就労に至るまでの一貫した支援体制の整備を進めるため、特別支援連携協議会、専門家チームの設置、校内委員会、巡回相談等を実施するほか、特別支援教育コーディネーターの養成を行う。

- ・ 富山型デイサービス・特別支援学校連携事業

特別支援学校（知的障害、肢体不自由）と、特別支援学校在籍児童生徒が利用している富山型デイサービス及び関係部局が連携を深めることにより、特別支援学校在籍児童生徒の共通理解を図り、「個別の教育支援計画」の作成や、余暇活動、進路指導の充実を図る。

- ・ スタディ・メイトサポート事業 [P18 にも記載]

小・中学校に在籍するLD等を含む障害のある児童生徒を支援するため、スタディ・メイト（特別支援教育支援員）を特別支援学校において養成するとともに、連絡協議会や研修会を開催し市町村を支援する。

併せて、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、LD等を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。

- ・ 特別支援学校における医療的ケア体制整備事業

日常的に「医療的ケア」を必要とする児童生徒が多数在籍する特別支援学校へ看護師を配置し、児童生徒が健康で安全に学校教育を受けることができる環境を整備する。

- ・ 特別支援学校通学運営費

従来の4養護学校の通学バス運行に加え、新たに、にいかわ養護学校の通学バスの運行を開始し、特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保や遠距離通学に伴う負担軽減、保護者の送迎に対する負担軽減を図る。

（県立学校課）

(2) 共生・共育の推進

- ・ 特別支援学校ふれあい交流活動事業

障害のある子どもと、障害のない子どもや地域の人々との交流活動を支援し障害のある子どもの経験を広げ社会性を豊かにする。

（県立学校課）

(3) 安全、安心、快適な教育環境の整備

[県立学校の整備推進]

- ・ 特別支援学校の校舎等修繕、学校緑化、トイレ環境の改善、安全対策設備の整備などを進める。

（教育企画課）

[救急蘇生法講習の実施]

- ・ 新教職員AED講習推進事業 [P22,26 にも記載]

児童生徒の生命を守るため、緊急時にAED（自動体外式除細動器）を活用した救急蘇生法を適切に実施できる体制を整備する。

（スポーツ・保健課）

5 県民みんなで育てる教育の推進

(1) 地域、大学等との連携の促進

[富山大学との連携による取り組み]

- 学びのアシスト推進事業（小・中学校） [P11 にも記載]

富山大学の教員志望大学生を活用し、児童生徒の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。 （小中学校課）

- スタディ・メイトサポート事業 [P17 にも記載]

小・中学校に在籍するLD等を含む障害のある児童生徒を支援するため、スタディ・メイト（特別支援教育支援員）を特別支援学校において養成するとともに、連絡協議会や研修会を開催し市町村を支援する。

併せて、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、LD等を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。

（県立学校課）

- 心のサポーター派遣事業（小・中学校） [P13 にも記載]

教員志望の大学生及び心理系の大学院生を、児童生徒の話し相手になったり悩み相談に応じる「心のサポーター」として派遣し、学校の教育相談機能の充実に資する。

（小中学校課）

- 新理科支援員等配置事業 [P10 にも記載]

小学校5、6年生の実験等理科の内容充実を図るため、教員OBや大学院生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。 （小中学校課）

- 教員相互の連携協力 [P27 にも記載]

富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。

一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。 （県立学校課、小中学校課）

[地域との連携による取り組み]

- 新幼・保・小育ちの架け橋事業

小学校・幼稚園・保育所の関係者が幼児教育から小学校教育への円滑な接続の在り方について地区別に研究協議を行うとともに、幼・保・小連携を推進し、小1プロブレムの解消を目指す。 （教育企画課、小中学校課）

- 学びの体験オープンハイスクール事業 [P24 にも記載]

中学3年生が、各高等学校の教育内容への理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするための体験入学週間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。 （県立学校課）

- ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 [P14にも記載]
 地域との連携のもと、中学校2年生の5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等への取り組みを進める。 (小中学校課)
- ・ スポーツエキスパート派遣事業 [P15,22,34にも記載]
 学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。 (小中学校課)
- ・ 学校運営の支援
 学校図書館や学校行事などの運営を補助するボランティア活動を支援する。
 教職員OBのノウハウを活用する。 (小中学校課)

(2) 地域ぐるみによる児童生徒の安全確保

- ・ 児童生徒の安全対策会議
 学校・家庭・地域や警察等が連携を図り、地域ぐるみの安全対策を一層推進するため、保護者や警察など関係団体により安全対策会議を設置する。
- ・ 子どもの登下校安全対策事業
 登下校時等の子どもの安全を確保するため、スクールガード・リーダー等を配置するとともに、学校安全パトロール隊の機能強化や不審者情報の共有化等を図り、地域ぐるみの安全対策を推進する。
- ・ 防犯教室講習会の開催
 学校の安全管理体制の充実を図るため、教職員・保護者等を対象として実施する。 (スポーツ・保健課)



学校安全パトロール隊
(高岡市立定塚小学校)

高等学校教育の振興

1 高校教育改革の推進

[県立学校教育振興計画の策定]

中長期的な視点に立って、本県県立学校の教育振興計画を策定するとともに、各地区における県立学校の配置など具体的内容について検討する。

(県立学校課)

2 自立する力を伸ばす教育の充実

(1) 学力の向上

[創意ある教育活動の支援]

- ・ 高校生未来への挑戦事業 [P21,23 にも記載]

未来に羽ばたく元気な高校生を育て、地域に信頼される高等学校づくりを推進するため、創意あふれる教育活動を支援し、その成果を中学生や地域に広く公表する。

例 学習合宿、高等学校間連携、
大学・研究機関での実習・技術
指導 等

(県立学校課)



高校生未来への挑戦事業
中学校マイコンカー製作講習会
(砺波工業高校)

[学力向上のための指導方法等の研究の推進]

- ・ スーパーサイエンスハイスクールの指定
- ・ スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクールの指定
- ・ 学力向上拠点形成事業(高等学校)の指定
- ・ 環境・資源エネルギー教育推進事業の実施
- ・ 目指せスペシャリスト(「スーパー専門学校」)の指定

(県立学校課)

[効果的な国際理解教育の推進]

- ・ 外国語指導助手〔ALT〕の配置 [P21 にも記載]

(県立学校課)

(2) 創造性の伸長

[創意ある教育活動の支援]

- ・ 高校生未来への挑戦事業 [P20,23 にも記載]

未来に羽ばたく元気な高校生を育て、地域に信頼される高等学校づくりを推進するため、創意あふれる教育活動を支援し、その成果を中学生や地域に広く公表する。

例 ロボット製作、ファッション-
デザインコンクール応募 等



高校生未来への挑戦事業
郷土芸能（南砺総合高校平高校）

（県立学校課）

[文化活動等の促進]

- ・ 本物の舞台芸術体験事業（小・中・高等学校） [P15 にも記載]
公立文化施設や学校施設において、優れた芸術の鑑賞機会を提供する。
- ・ 高等学校文化連盟等の支援
高等学校文化連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。
- ・ 文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進 [P15 にも記載]
全国高等学校総合文化祭の参加者や全国コンクールの出場者へ支援する。

（生涯学習・文化財室）

[学習に対する自発性や挑戦意欲の高揚]

- ・ 芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた生徒の顕彰

（教育企画課）

(3) 国際化への対応

- ・ 高校生の海外派遣事業の実施等
 - ・ 外国語指導助手〔ALT〕の配置 [P20 にも記載]
- （県立学校課）

(4) 生徒指導の充実

- ・ 高校生心の支援スタッフ派遣事業
校内研修での指導助言や生徒・保護者への講演等を行う精神科医や臨床心理士等の専門家を派遣する。
- （小中学校課）

- 新 24 時間相談電話（いじめ等）の設置 [P13 にも記載]

児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターの「いじめ相談電話」を 24 時間対応とする。 (小中学校課)

- スクールサポート事業 [P13 にも記載]

いろいろな悩みや問題を抱える児童生徒やその保護者に、迅速かつ適切な支援を行うとともに、事例に応じて「児童生徒育成支援会議」を開催し、具体的な支援策を検討する中で、必要に応じて学校や家庭に精神科医や警察OBなどの専門家を派遣する。

(小中学校課)

- 生徒の自己指導能力の育成

生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。 (県立学校課)

(5) 健康・体力づくり

[運動部活動の振興]

- スポーツエキスパート派遣事業（中・高等学校） [P15, 19, 34 にも記載]

学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。

- 生徒数の減少や完全学校週 5 日制への対応 [P15 にも記載]

複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。

(スポーツ・保健課)

[救急蘇生法講習の実施]

- 新教職員 A E D 講習推進事業 [P17, 26 にも記載]

児童生徒の生命を守るため、緊急時に A E D（自動体外式除細動器）を活用した救急蘇生法を適切に実施できる体制を整備する。 (スポーツ・保健課)

[健康教育の推進]

- 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援 [P16 にも記載]

児童生徒の健康診断結果等を分析し生活習慣病等の予防対策を実施する。

また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。 (スポーツ・保健課)

3 社会人としての意識を高める教育の充実

(1) 社会とふれあう心の育成

[創意ある教育活動の支援]

- ・ 高校生未来への挑戦事業 [P20,21 にも記載]
未来に羽ばたく元気な高校生を育て、地域に信頼される高等学校づくりを推進するため、創意あふれる教育活動を支援し、その成果を中学生や地域に広く公表する。
例 さわやかあいさつ運動、小学生科学教室、環境保全活動 等
(県立学校課)

[社会性、主体性の育成]

- ・ 新高校生あったかハートスキルアップ研修会事業 [P8 にも記載]
保育・老人介護等のボランティア体験を通して、高校生の地域社会への参画意識をはぐくむ。
(生涯学習・文化財室)
- ・ 生徒が主体的に進める活動への支援
福祉・ボランティア活動や職場体験活動、生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。(県立学校課)
- ・ 学校の教育活動全体を通しての取り組み
児童生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性をはぐくみ、自由と規律がバランスよく身に付くよう努める。
(県立学校課)
- ・ 人権教育の推進 [P14,29 にも記載]
人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。
(生涯学習・文化財室)

(2) キャリア教育の推進

[地域産業等との連携によるものづくり人材の育成]

- ・ 新高校生ものづくり人材育成事業
ものづくりを支える将来の専門的職業人及び地域産業界のニーズに応じた職業人の育成を実現するための事業を実施する。
(県立学校課)

[インターンシップの推進]

- ・ 高校生インターンシップ制度推進事業
高等学校が、地域、企業と連携しながら実施し、就業体験を通して生徒に望ましい職業観を身に付けさせる。
(県立学校課)

- ・ 特別支援学校インターンシップ推進事業

特別支援学校高等部生徒の職業的な自立のために、職場や就業体験先企業の開拓、実習における職場適応等の支援、就職後のアフターケアの実施等を推進する。

(県立学校課)

4 地域に信頼される教育の推進

(1) 学校運営の改善

- ・ 学校評価の推進

学校の教育活動について、的確に評価を行いその結果を公表する学校評価を全県立学校で実施するとともに、その充実を図る。(県立学校課)

- ・ 学校評議員事業

学校評議員制度を全県立学校で実施する。(県立学校課)

- ・ 学校パワーアップ推進会議 [P9,28 にも記載]

教員が生徒と向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2007(仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。(教職員課)

- ・ 学びの体験オープンハイスクール事業 [P18 にも記載]

中学3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識をもって進学できるようにするための体験入学週間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。(県立学校課)

(2) 魅力ある教育環境づくり

[情報化への対応]

- ・ 「とやまマルチネット」による遠隔授業の実施 [P12 にも記載]

県域高速回線網「とやまマルチネット」を活用し、全県立学校に整備された校内LANのインターネット接続により、授業や学校間及び大学、試験研究機関との間での遠隔授業を行う。(県立学校課)

- ・ 情報に関する研究・研修等の充実 [P12 にも記載]

通信回線の大容量・高速化に対応した教育研究や、小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた地域ネットワークに関する実践研究を推進するとともに、情報教育に関する研修・実習を充実する。(教育企画課)

[県立学校の整備推進]

- ・ 中央農業高校ほか3校の校舎の耐震補強、富山北部高校の運動場整備等
- ・ 新全高等学校に整備された校内LANの有効活用及び個人情報管理の適正化のため教員の執務用パソコンを整備

(教育企画課)

[高校生の修学援助]

- ・ 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金事業を実施

(県立学校課)

(3) 教育委員会の組織機構の見直し [P10にも記載]

県立学校及び小中学校を取り巻く様々な課題に対応するための体制を強化するとともに、児童をはじめ県民の健康・スポーツの推進を図るための再編を実施する。

(再編後)

(再編の内容)

県立学校課	学校教育課を改組、教育企画課教育改革推進班を移管
小中学校課	学校教育課を改組
スポーツ・保健課	スポーツ課と福利保健課の関連業務を集約 「食育安全班」を設置
教育企画課	教育改革推進班の移管に伴い「企画係」を新設
教職員課	小中学校係、県立学校係の名称を「小中学校人事係」、「県立学校人事係」に変更

教員の資質の向上

1 研修の充実

(1) 教員研修の充実

- ・ 創意と責任ある教育活動を展開できるよう、学校内における職務や経験等に配慮し、ライフステージに応じた研修や情報教育、学校組織マネジメント等今日的な課題に対応した研修の充実に努める。
特に、初任者研修、6年次教職員研修、11年次教職員研修等の年次研修において、「具体的な事例や体験を通して学ぶ研修」や「教職員としての自覚や使命感・倫理観を高める研修」の充実に努める。 (県立学校課、小中学校課)
- ・ 現職教員を富山大学大学院、上越教育大学大学院へ派遣 (教職員課)
- ・ 大学、研究機関、企業等への内地留学や海外研修の実施 (県立学校課、小中学校課)
- ・ 大学院修学休業制度や認定講習制度を活用した、教員の専修免許状等の取得の促進や資質向上 (教職員課)
- ・ 長期自主研修制度を活用した、多様な教育課題に対応できる教員の育成 (教職員課)
- ・ 新教師力向上支援事業
今日的な教育課題に対応していく資質を涵養するため、教員を国内外の教育事情視察などに派遣する。 (県立学校課、小中学校課)
- ・ 新教職員 A E D 講習推進事業 [P17,22 にも記載]
児童生徒の生命を守るため、緊急時に A E D (自動体外式除細動器) を活用した救急蘇生法を適切に実施できる体制を整備する。 (スポーツ・保健課)

(2) 専門能力の研鑽

- ・ 全英語教員を対象とする集中研修の実施 (平成 15～19 年度)
英語によるコミュニケーションができる生徒の育成を図る。 (県立学校課、小中学校課)
- ・ 生徒指導や教育相談にかかわる教員の資質向上
生徒指導セミナーや学校カウンセリング講座等の研修機会の充実に努める。 (県立学校課、小中学校課)
- ・ 進路指導にかかわる教員の資質向上
進路指導講演会、事例発表や校種ごとに別れての研究協議を実施する。 (県立学校課、小中学校課)

- ・ 司書教諭の配置
 すべての12学級以上の小・中・高等学校及び特別支援学校に司書教諭を配置するとともに、現職教員の司書教諭資格の取得に努める。(教職員課)
- ・ 特別支援教育研修の充実
 特別支援学校に在籍する子どもの障害の重度・重複化に対応するため、障害種別ごとに子どもの障害の状態の改善や克服に関する知識や技能の研修を充実する。(県立学校課)
- ・ 幼稚園教員の資質向上
 基本的な生活習慣や態度を育て、豊かな感性や表現力を養う幼児教育の研修を充実する。(小中学校課)
- ・ 集団登山引率者講習会の開催
 安全な登山の実施のため、教員を対象とした講習会を開催する。(スポーツ・保健課)

(3) 富山大学との連携による取り組み

- ・ 教員相互の連携協力 [P18にも記載]
 富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。
 一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。(県立学校課、小中学校課)
- ・ 「富山学」推進事業
 富山大学人間発達科学部の学生を対象とした必修専門科目(科目名 地域教材研究「富山学」)として開設する。本講義では、富山県に関する歴史・自然・産業・文化等富山県の特徴ある内容を取り上げ、地域に対する理解を深めることを通して、富山県の教員としての情熱・希望・使命感を高めるとともに、教材開発などの実践的指導力の向上を図る。(小中学校課)

2 適切な人事管理と事務改善

[人材の採用、登用]

- ・ 学校教育をめぐる様々な課題に対応できる使命感と向上心にあふれ、指導力に富んだ個性豊かな人材の採用を図る。
- ・ 優秀な若手教員を管理職に積極的に登用し、学校教育全体の活性化と教職員の意欲向上を図る。(教職員課)

[教育の指導力回復]

- ・ 学校パワーアップ事業(指導力向上特別研修事業)
 指導が不適切と判定された教員に対して、指導力回復のための研修を実施し、学校現場への復帰を支援する。(教職員課、県立学校課、小中学校課)

[教員評価制度の導入]

- ・ 教員評価事業

県内の小・中・高等学校及び特別支援学校で、新しい教員評価制度を本格実施する。

(教職員課)

[学校における事務改善]

- ・ 学校パワーアップ推進会議 [P9,24 にも記載]

教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2007(仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。

(教職員課)

3 健康管理・福利厚生の充実

(1) 教職員の心と体の健康管理の充実

[セルフケアとカウンセリングの推進]

- ・ 人間ドック、一日総合健診、女性検診、ストレスドックの実施
- ・ リラックス体験の実施
- ・ 心の健康管理医によるカウンセリングの実施 等

(小中学校課)

[疾病の未然防止・早期対策]

- ・ 結核健診及び生活習慣病予防健診の実施
- ・ 生活習慣病予防健診結果に基づく事後管理健診及び保健指導の実施
- ・ 長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施

(小中学校課)

(2) 福利厚生事業の充実等

[健康増進や余暇の有効利用のための環境整備]

- ・ 施設利用への助成
- ・ 小・中・高等学校及び特別支援学校での休憩のための環境整備
- ・ 「水曜日フレッシュ運動」の推進
毎週水曜日をリフレッシュデーとし、教職員が家族との団らんや趣味の時間をもち、心身のリフレッシュを図る。

(小中学校課)

[教職員の生涯生活設計の支援]

- ・ ライフプランセミナーや講演会の開催

(小中学校課)

生涯をととした学びの推進

1 多様な学習活動の支援

[インターネットの活用による学習の支援]

- ・ 新再チャレンジ学習支援事業

インターネットを活用した学習講座の提供・開発を推進する「再チャレンジ学習支援協会(仮称)」の活動を支援する。
(生涯学習・文化財室)

[各種センターを拠点とした学習の場や情報の提供]

- ・ 県民カレッジ本部、新川・高岡・砺波各地区センターの運営
- ・ 富山県映像センターの運営

(生涯学習・文化財室)



新川キャンパスフェスティバル

[基本的人権の尊重]

- ・ 人権教育の推進 [P14,23 にも記載]

人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。

このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。

(生涯学習・文化財室)

2 県民の学習を支える基盤整備

[地域の力の再構築]

- ・ 新 地域活力再生公民館事業 [P8 にも記載]
公民館を中心とした交流活動、体験活動や地域の様々な課題の解決に取り組む活動を通じて、地域のもつ優れた力の再構築を促進する。 (生涯学習・文化財室)

[ボランティア指導者の育成]

- ・ 新 はつらつ学びのリーダー育成事業
社会貢献の希望を持ちながら躊躇している人々に、ボランティア指導者としての必要な知識・技能の習得を支援するとともに、活動の機会と場を提供する。 (生涯学習・文化財室)

[学習支援ネットワークの充実]

- ・ とやま学遊ネットの運用
生涯学習情報のリアルタイムの提供、双方向化等内容を充実する。 (生涯学習・文化財室)

[社会教育関係団体の活動支援]

- ・ 青少年教育、女性教育、成人教育等の社会教育の振興 (生涯学習・文化財室)

[県立図書館の充実]

- ・ 県立図書館のサービス向上と利用促進 (生涯学習・文化財室)

伝統文化の保存・継承

1 文化財の保存・活用を担う人づくり

- いきいき文化財博士活用推進事業
文化財ボランティアの活動の充実と後継者の育成を図る。
子どもたちの身近な文化財に対する愛護意識を醸成する。



いきいき文化財博士研修会
（「旧森家住宅」前）

- 子ども考古学事業
小学校等への「出前授業」、子ども向けの企画展や考古学講座を開催する。
文化財を大切に作る心を育てる。

（生涯学習・文化財室）

2 文化財を生かしたふるさとづくり

- とやま文化財百選事業
郷土の誇りとして後世に保存・継承すべき文化財を選定する。
所有者や地域による愛護意識の向上を図る。
- 国・県指定文化財の保存修理事業への支援
山町筋の保存修理、杉沢の沢スギの環境整備
- 国指定重要文化財勝興寺の本坊等の保存修理（大広間など）事業の支援
- 砺波平野の散村としての文化的景観に係る調査の支援

（生涯学習・文化財室）

3 文化財の保存・活用のネットワークづくり

- 「富山県デジタル文化財ミュージアム」の運営
ホームページで県内の優れた文化財の魅力を発信する。
- 埋蔵文化財センター特別展、企画展の開催
特別展「水辺に暮らす - 北陸の低湿地遺跡」、企画展「とやま発掘物語」など、近年の発掘調査の成果を県民に紹介し、埋蔵文化財に対する理解を深める。

（生涯学習・文化財室）

スポーツの振興

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

(1) スポーツを楽しむ環境づくり

- ・ 県営体育施設の利用促進
- ・ 県立学校の体育館、グラウンド等の地域住民への開放
- ・ 「とやまスポーツ情報ネットワーク」の活用促進
インターネットによりスポーツ情報を手軽に入手・発信できる環境を整備する。
- ・ 福光射撃場環境保全対策事業
安全で健康的な生活環境の確保のため、一時保管中の鉛弾混じり土壌を処分する。

(スポーツ・保健課)

(2) 総合型地域スポーツクラブの全県展開

豊かなスポーツ社会実現のため、各市町村において子どもから高齢者まで生涯にわたって気軽に、身近な施設で、目的に応じたスポーツにいつでも親しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成と普及に努める。

- ・ スポーツ振興くじ (toto) の活用や 2000 年国体記念基金を活用した補助制度による市町村の取り組みへの支援
- ・ 富山県広域スポーツセンターへの専任クラブマネージャーの配置
- ・ 市町村スポーツ施設等への派遣スポーツ専門員の派遣 [P33 にも記載]
- ・ 組織強化のための N P O 法人 (特定非営利活動法人) 化の推進

(スポーツ・保健課)



総合型地域スポーツクラブ (カローリング)

(3) スポーツ参加を促す機会づくり

[参加機会の拡充・奨励によるスポーツ人口の拡大]

- ・ 新 スポーツ・レクリエーション普及振興事業
生涯スポーツ協議会加盟団体の交流大会の開催等を支援する。
- ・ 県民スポーツ・レクリエーション祭等各種イベントの開催
- ・ 新 第 23 回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備事業
平成 22 年度「全国スポーツ・レクリエーション祭」開催のための準備を行う。
- ・ 新 県民スポーツ大会総合開会式
県が主催しているスポーツ大会（県民体育大会、県民スポーツ・レクリエーション祭等）の総合開会式を開催する。

（スポーツ・保健課）

[全国的・国際的大会等の開催及び出場選手への支援]

- ・ 新 2007 ワールドカップバレーボール男子富山大会開催支援事業
- ・ 国民体育大会への本県選手の派遣
- ・ 富山県駅伝競走大会の支援

（スポーツ・保健課）

[スポーツを通じた国際交流の推進]

- ・ スポーツ国際交流員（SEA）の配置
- ・ 「環日本海インターハイ親善交流大会」（韓国開催）への高校生の派遣

（スポーツ・保健課）

2 スポーツを支える人材の養成・確保

(1) スポーツ指導者の養成・確保

[指導者の養成、資質向上]

- ・ スポーツボランティアリーダーの育成
平成 22 年度「全国スポーツ・レクリエーション祭」等の全国的大会を支えるスポーツボランティアリーダーを養成する。
- ・ 派遣スポーツ主事の全市町村への配置
市町村の生涯スポーツ振興を支援する。
- ・ 派遣スポーツ専門員の市町村スポーツ施設等への派遣 [P32 にも記載]
総合型地域スポーツクラブの育成等を支援する。
- ・ 県体育指導委員研修会や各種研修会の開催
- ・ 中高年安全登山指導者講習会の開催
富山県山岳連盟等と連携し、安全登山を指導できるリーダーを養成する。
- ・ 新 全国山岳遭難対策協議会の開催

（スポーツ・保健課）

[県民に元気を与える顕著な活躍をした個人、団体の顕彰]

- ・ 「元気とやまスポーツ大賞」の授与 (スポーツ・保健課)

[スポーツ指導者のデータベースの作成]

- ・ スポーツニーズに対応できる市町村単位の指導者データベースの作成 (スポーツ・保健課)

(2) スポーツ団体の育成・支援

- ・ 富山県体育協会の活動支援
- ・ 富山県生涯スポーツ協議会や加盟種目団体の活動支援
- ・ 中学校体育連盟や高等学校体育連盟、スポーツ少年団の活動支援
- ・ 新全国中学校体育大会実行委員会への支援
平成 20 年度全国中学校体育大会の大会実行委員会への支援を行う。

(スポーツ・保健課)

3 学校等における体育・スポーツの充実

[運動好きでたくましい子どもの育成]

- ・ 新とやま元気っ子育成推進事業 [P15 にも記載]
幼児期からの体力向上を図るプログラムにのっとった新しい体力づくりノート(小学生対象)を作成し、全小学生に配布する。(スポーツ・保健課)

[運動部活動の振興]

- ・ スポーツエキスパート派遣事業(中・高等学校) [P15, 19, 22 にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 [P35 にも記載]
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の充実を図るため、スーパーコーチ(指導経験豊かなスポーツ指導者)を派遣する。

(スポーツ・保健課)

4 全国や世界で活躍できる選手の育成

(1) 競技力の維持と向上

- ・ ジュニア期からの一貫指導体制の推進
- ・ 競技団体ごとの強化拠点の整備
- ・ 企業・地域クラブチームの積極的な支援 (スポーツ・保健課)

(2) 競技人口の拡大と人材の育成

- ・ 未来のアスリート発掘事業

小学生に対する競技スポーツの普及を目的とした教室や練習会に対して支援するとともに、将来のスポーツ界を担う人材の育成を支援する。

- ・ 元気とやまスポーツ道場

豊かな素質を持つ中・高校生の育成・強化事業について、新たに競技を追加するとともに、小学生を対象にした「『未来へのアスリート』フォローアップ事業」を実施する。



元気とやまスポーツ道場（剣道）

- ・ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 [P34 にも記載]

運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の充実を図るため、スーパーコーチ（指導経験豊かなスポーツ指導者）を派遣する。

- ・ 世界で活躍できる選手を育成するための一貫指導体制の確立
- ・ 中・高校生・成年の合同合宿や長期合宿遠征等の強化活動への支援
- ・ 県民の関心の高い駅伝、高校野球やサッカーの強化

（スポーツ・保健課）

(3) 指導者の資質向上や選手の意識改革、競技力向上のサポート

- ・ 国内トップレベルの指導者やスポーツ医・科学の専門家の招へい
- ・ スポーツ医・科学的トレーニングの推進
- ・ 専門医によるメディカルチェックやスポーツ・クリニックの実施
- ・ 競技団体の高額特殊備品購入の支援

（スポーツ・保健課）

平成19年度 富山県教育委員会 主要・新規事業

(単位 千円)

家庭や地域における健やかな子どもの育成

1 家庭における健やかな成長の促進（家庭の教育力の向上）

(1) 家庭への支援

新親を学び伝える学習プログラム普及事業	(4,000)
・推進委員会の開催	
・学習プログラムの普及啓発	
・家庭教育支援総合推進事業（国委託事業）（一部）	(13,500)
家庭教育総合相談事業	(10,632)
・家庭教育カウンセリングの実施	
・子育てほっとライン（家庭教育24時間電話相談）の実施	
・子育て情報バンクの運用（ホームページ、電子メールの活用）	
家庭教育かわら版事業	(3,618)
・家庭教育に関する情報紙の発行	
家庭教育活性化支援事業	(1,345)
・家庭教育研究集会	
・家庭教育支援総合推進事業（国委託事業）（一部）	(19,500)
とやま子育て自然体験事業	(3,262)
・市町村が行う親子の宿泊型自然体験活動への助成	

(2) 家庭・地域・学校等の連携による取り組み

朝から元気とやまっ子推進事業	(2,000)
・県民運動の啓発	
・子どもの生活リズム向上プロジェクト（国委託事業）	(2,540)
「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕	
・食育推進モデル事業	[3,673]
・健康づくりノートを活用した健康教育の推進	[1,500]
・保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実	[4,000]

2 地域での豊かな心の育成（地域の教育力の充実）

(1) 放課後の子どもの居場所づくりの推進

新放課後子ども教室推進事業	(47,000)
---------------	----------

(2) 地域への参画意識のはぐくみ

新地域活力再生公民館事業〔再掲〕	[1,000]
・広報啓発活動	
・新「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業（国委託事業）	[11,000]
新高校生あったかハートスキルアップ研修会事業	(900)
子どもとやま県議会事業	(1,800)

(3) 青少年自然の家の運営

青少年自然の家運営事業	(100,603)
-------------	-----------

学校教育の充実

義務教育等の充実

1 富山の教育の継承と創造

(1) 学校運営の改善

学校評価システム推進事業	(1,440)
学校評価ガイドラインに基づく評価実践研究(国委託事業)	(6,237)
学校パワーアップ推進事業	(620)

(2) 富山の教育資源の活用

「授業の達人」活用事業〔再掲〕	[800]
・授業力向上アドバイザー	
教育研究団体助成費	(9,180)

2 確かな学力の育成

(1) 少人数教育の推進

少人数教育推進事業	(141,691)
情報教育特別非常勤講師の配置	(2,570)

(2) 基礎学力の定着と向上

新とやま型学び育成支援事業	(6,000)
新理科支援員等配置事業(国委託事業)	(17,466)
新小学校英語教育推進事業(国委託事業)	(5,622)
学力レベルアップ事業	(国委嘱事業)
理数大好きモデル地域事業	(国委嘱事業)
子どもの読書活動推進事業	(2,403)
「授業の達人」活用事業	(800)
・授業力向上アドバイザー	
小・中学校授業力向上対策事業	(1,200)
学びのアシスト推進事業	(1,600)

(3) 情報化・国際化への対応

ア 情報化への対応

教育ネット利用事業	(22,416)
総合教育センター運営費(一部)	(29,094)

イ 国際化への対応

帰国・外国人児童生徒受入促進事業	(国委嘱事業)
外国人児童生徒日本語教育	(4,521)
外国人・帰国児童生徒教育研究事業	(109)
外国人相談員の配置	(2,611)

3 健やかな心と体の育成

(1) 児童生徒指導の充実、いじめ・不登校等への対応

新しいじめ総合対策事業

・いじめ対応ハンドブックの作成	(1,900)
・スーパーバイザーの配置	(13,152)
・24時間相談電話(いじめ等)の設置	(6,977)
・いのちの教育推進事業	(971)

スクールカウンセラー配置事業	(83,846)
・スクールカウンセラー、カウンセリング指導員の配置	
子どもと親の相談員の配置	(4,760)
生徒指導推進協力員の配置	(1,640)
スクールサポート事業	(3,013)
問題を抱える子ども等の自立支援事業（国委託事業）	(12,339)
心のサポーター派遣事業	(675)
子どもほっとライン事業	(2,763)
人権教育総合推進事業〔再掲〕	[2,042]
(2) 社会への対応	
社会に学ぶ14歳の挑戦事業	(16,799)
(3) 体験学習の推進	
ア ふるさと学習や地域交流の推進	
豊かな体験活動推進事業	(4,894)
イ 芸術・文化に親しむ心の育成	
学校巡回劇場	(1,418)
本物の舞台芸術体験事業	(3,143)
中学校文化連盟への助成	(1,800)
プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施	(1,083)
全国大会出場者に対する助成	(1,700)
(4) 児童生徒の健康づくり	
新とやま元気っ子育成推進事業〔再掲〕	[5,797]
スポーツエキスパート派遣事業（620人）〔再掲〕	[16,972]
「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業	
・食育推進モデル事業	(3,673)
・健康づくりノートを活用した健康教育の推進	(1,500)
・保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実	(4,000)
朝から元気とやまっ子推進事業〔再掲〕	[2,000]
・県民運動の啓発	
・子どもの生活リズム向上プロジェクト（国委託事業）	[2,540]
学校での健康教育の推進と家庭における健康づくりの支援	
・健康づくり運動の推進	(2,860)
4 特別支援教育の充実	
(1) 障害のある子どもの指導の充実と支援体制の整備	
特別支援教育体制推進事業	(国委嘱事業)
富山型デイサービス・特別支援学校連携事業	(500)
スタディ・メイトサポート事業	(150)
特別支援学校における医療的ケア体制整備事業	(4,426)
特殊支援学校通学運営費	(119,006)
(2) 共生・共育の推進	
特殊教育ふれあい交流活動事業費	(1,403)

- (3) 安全、安心、快適な教育環境の整備
 特別支援学校の整備推進
 ・特別支援学校建設事業費 (25,705)
 学校緑化(高岡養護学校)ほか
 ・学校修繕費 (186,000)
 校舎等の修繕、トイレ改修、教室の照度改善、安全対策
 設備の設置、埋設ガス配管の改修など
 ・特別支援学校設備充実費 (23,302)
 校内LAN整備(パソコンの充実配備)など
 新教職員AED講習推進事業 (1,000)

5 県民みんなで育てる教育の推進

- (1) 地域等との連携の促進
 学びのアシスト推進事業〔再掲〕 [1,600]
 スタディ・メイトサポート事業〔再掲〕 [150]
 心のサポーター派遣事業〔再掲〕 [675]
 新 理科支援員等配置事業(国委託事業)〔再掲〕 [17,466]
 新 幼・保・小育ちの架け橋事業 (600)
 学びの体験オープンハイスクール事業〔再掲〕 [900]
 社会に学ぶ14歳の挑戦事業〔再掲〕 [16,799]
 スポーツエキスパート派遣事業(620人)〔再掲〕 [16,972]
 教職員OBによる学校ボランティア活動支援事業 [2,250]
- (2) 地域ぐるみによる児童生徒の安全確保
 子どもの登下校安全対策事業 (37,600)
 防犯教室講習会 (国委嘱事業)

高等学校教育の振興

1 高校教育改革の推進

- 県立学校教育振興計画の策定 (7,000)

2 自立する力を伸ばす教育の充実

- (1) 学力の向上
 高校生未来への挑戦事業 (14,000)
 スーパーサイエンスハイスクール事業 (国委嘱事業)
 スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール事業 (国委嘱事業)
 学力向上拠点形成事業 (国委嘱事業)
 環境・資源エネルギー教育推進事業(国委託事業) (8,000)
 めざせスペシャリスト (3,000)
 国際理解教育推進事業(ALT) (197,230)
- (2) 創造性の伸長
 高校生未来への挑戦事業〔再掲〕 [14,000]
 本物の舞台芸術体験事業〔再掲〕 (3,143)
 高等学校文化連盟への助成 (4,410)
 プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施〔再掲〕 [1,083]
 全国高等学校総合文化祭参加助成 (4,110)
 全国大会出場者に対する助成〔再掲〕 [1,700]

(3) 国際化への対応	
高等学校生徒海外派遣事業	(7,842)
友好県省等教育交流事業	(636)
国際理解教育推進事業（ALT）〔再掲〕	[197,230]
(4) 生徒指導の充実（生涯学習）	
高校生心の支援スタッフ派遣事業	(1,513)
24時間相談電話（いじめ等）の設置〔再掲〕	[8,952]
スクールサポート事業〔再掲〕	[3,013]
(5) 健康・体力づくり	
スポーツエキスパート派遣事業（620人）〔再掲〕	[16,972]
新教職員AED講習推進事業〔再掲〕	[1,000]
学校での健康教育の推進と家庭における健康づくりの支援〔再掲〕	
・健康づくり運動の推進	[2,860]
3 社会人としての意識を高める教育の充実	
(1) 社会とふれあう心の育成	
高校生未来への挑戦事業〔再掲〕	[14,000]
新高校生あったかハートスキルアップ研修会事業〔再掲〕	[900]
人権教育総合推進事業〔再掲〕	[2,042]
(2) キャリア教育の推進	
新高校生ものづくり人材育成事業（国委託事業）	(5,400)
高校生インターンシップ制度推進事業	(674)
特別支援学校インターンシップ推進事業	(1,571)
4 地域に信頼される教育の推進	
学校評議員事業	(2,510)
学校パワーアップ推進事業〔再掲〕	[620]
学びの体験オープンハイスクール事業〔再掲〕	[900]
教育ネット利用事業〔再掲〕	[22,416]
総合教育センター運営費（一部）〔再掲〕	[29,094]
県立学校の整備推進	
・高等学校校舎等リフレッシュ事業費	(697,000)
校舎耐震補強（中央農業高校ほか3校）	
・運動場等整備費	(99,245)
運動場改修（富山北部高校）ほか	
・学校環境改善費	(4,191)
下水道負担金 ほか	
・学校修繕費	(484,000)
校舎等の修繕、トイレ改修、教室の照度改善、	
放送設備等の整備、埋設ガス配管の改修 など	
・科学技術教育設備充実費	(261,809)
産業教育設備、理科教育設備、定時制教育設備、	
教育用コンピュータ、校内LAN整備（パソコンの更新）	
新校内LAN・情報セキュリティ向上事業 など	
奨学資金の貸与	(53,324)

教員の資質の向上

1 研修の充実

教員研修推進費	(9,406)
現職教員大学院派遣	(10,833)
教員内地留学・海外研修等推進費	(2,915)
教員カウンセラー養成事業	(690)
教職員免許認定講習会の開催	(1,530)
新 教員資質向上支援事業	(3,000)
新 教職員 A E D 講習推進事業〔再掲〕	[1,000]
英語教員集中研修	(1,294)
進路指導推進事業費	(200)
司書教諭講習会への派遣	(361)
特殊教育障害種別研修	(711)
集団登山引率者講習会の開催	(588)

2 適切な人事管理と事務改善

指導力向上特別研修事業	(11,626)
教員評価事業	(608)
学校パワーアップ推進事業〔再掲〕	[620]

3 健康管理・福利厚生 of 充実

(1) 教職員の心と体の健康管理の充実

健康管理事業の充実	(39,426)
・人間ドック、一日総合健診（指定年齢）、女性検診の実施	
・ストレスドック、リラックス体験の実施	
疾病の未然防止・早期対策	(30,700)
・定期健康診断（結核健診・生活習慣病予防健診）の実施	
・生活習慣病予防健診の結果に基づく事後管理健診及び保健指導の実施	
・長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施	
・心の健康管理医によるカウンセリング体制の整備	

(2) 福利厚生事業の充実等

健康・余暇活動促進事業	(6,755)
生涯生活設計支援事業	(4,965)

生涯をととした学びの推進

1 多様な学習活動の支援

新 再チャレンジ学習支援協議会（仮称）の活動の支援	(1,000)
県民カレッジ本部運営費	(72,089)
県民カレッジ地区センター運営費	(41,518)
富山県映像センターの運営	(9,420)
人権教育総合推進事業	(2,042)

2 県民の学習を支える基盤整備	
新 地域活力再生公民館事業	(1,000)
・ 広報啓発活動	
・ 新「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業（国委託事業）	(11,000)
新 はつらつ学びのリーダー養成事業（県民カレッジ本部運営費内）	(2,000)
生涯学習情報ネットワーク事業（とやま学遊ネットの運営）	(31,392)
社会教育団体の活動支援	(38,035)
図書館費	(134,171)

伝統文化の保存・継承

1 文化財の保存・活用を担う人づくり	
いきいき文化財博士ネットワーク事業	(130)
いきいき文化財博士活用推進事業補助金	(300)
子ども考古学事業	(818)
2 文化財を活かしたふるさとづくり	
とやま文化財百選事業	(774)
山町筋の保存修理、杉沢の沢スギの環境整備など、 国・県指定文化財保存修理事業への支援	(64,000)
勝興寺大広間等保存修理事業	(28,235)
砺波平野の散村文化的景観保護	(1,000)
3 文化財の保存・活用のネットワークづくり	
埋蔵文化財センター企画展事業	(4,552)

スポーツの振興

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり	
(1) スポーツを楽しむ環境づくり	
体育施設整備管理費	(566,093)
スポーツ施設のリフレッシュ	(8,481)
学校体育施設の開放と利用の促進	(6,575)
福光射撃場環境保全対策	(95,000)
(2) 総合型地域スポーツクラブの全県展開	
総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	(38,850)
広域スポーツセンターの運営	(3,300)
・ 総合型地域スポーツクラブに対するスタッフの派遣等	
(3) スポーツ参加を促す機会づくり	
ア 参加機会の拡充・奨励	
新 スポーツ・レクリエーション普及振興事業費補助金	(6,800)
県民スポーツ・レクリエーション祭の開催	(4,950)
夏季大会（砺波地区）、冬季大会（雪のシンフォニー）	
全国スポーツ・レクリエーション祭派遣に対する助成	(4,570)

新 平成22年度全国スポーツ・レクリエーション祭開催のための準備	(1,000)
新 県民スポーツ大会総合開会式開催	(1,000)
新 2007ワールドカップバレーボール男子富山大会開催補助	(2,000)
全国的・国際的大会等の誘致開催	(2,000)
国民体育大会への本県選手への派遣	(81,673)
県駅伝競走大会の開催	(2,700)
イ スポーツを通じた国際交流の推進	
スポーツ国際交流員の設置(2名)	(2,785)
バドミントン、ソフトテニス	
環日本海インターハイ親善交流大会への派遣	(4,065)
2 スポーツを支える人材の養成・確保	
(1) スポーツ指導者の養成・確保	
全国スポーツ・レクリエーション祭ボランティアリーダー研修	(900)
体育指導委員研修(体育指導委員協議会へ補助)	(1,200)
中高年安全登山指導者講習	(400)
新 全国山岳遭難対策協議会	(600)
元気とやまスポーツ大賞	(1,000)
(2) スポーツ団体の育成・支援	
富山県体育協会に対する支援	(69,242)
富山県生涯スポーツ協議会に対する助成	(13,118)
中体連、高体連及びスポーツ少年団に対する助成	(39,273)
新 平成20年度全国中学校体育大会開催のための準備	(800)
3 学校等における体育・スポーツの充実	
新 とやま元気っ子育成推進事業	(5,797)
スポーツエキスパート派遣事業(620人)	(16,972)
中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業[再掲]	[3,000]
4 全国や世界で活躍できる選手の育成	(230,979)
体制の整備	
(強化選手・スタッフの指定、アドバイザー・トレーナー招へい等)	
通常強化	
(ジュニア、中・高校生育成強化、合宿遠征の補助等)	
特別強化	
(長期遠征、海外遠征、企業チーム・クラブチーム支援等)	
元気とやまスポーツ道場開催事業	
中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業	
「未来のアスリート発掘事業」	
将来のスポーツ界を担う人材の育成をサポート	
競技スポーツの普及・振興、競技人口の拡大を図るための事業に要する経費を助成	
練習環境の整備(高額特殊備品購入費補助)	

平成19年度当初予算総括表

教育委員会

1 一般会計

(1) 県予算との比較

(単位：千円)

区 分	平成18年度	平成19年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備 考
県 予 算	525,636,777	529,413,033	3,776,256	100.0%	100.7%	
教育委員会所管予算	99,322,554	99,634,996	312,442	18.8%	100.3%	

(2) 「項」別内訳表

(単位：千円)

区 分	平成18年度	平成19年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備 考
教育総務費	事業費	2,080,423	1,958,086	122,337	2.8%	92.3%
	給与費	972,326	858,476	113,850		
	計	3,052,749	2,816,562	236,187		
小学校費	事業費	194,244	193,275	969	36.4%	98.9%
	給与費	36,459,579	36,039,177	420,402		
	計	36,653,823	36,232,452	421,371		
中学校費	事業費	183,974	177,917	6,057	20.1%	103.3%
	給与費	19,182,562	19,819,050	636,488		
	計	19,366,536	19,996,967	630,431		
高等学校費	事業費	3,727,716	3,493,975	233,741	27.6%	99.7%
	給与費	23,841,511	23,990,337	148,826		
	計	27,569,227	27,484,312	84,915		
特別支援学校費	事業費	689,528	828,252	138,724	10.0%	104.1%
	給与費	8,904,582	9,155,649	251,067		
	計	9,594,110	9,983,901	389,791		
社会教育費	事業費	568,255	621,994	53,739	1.4%	99.1%
	給与費	886,679	820,421	66,258		
	計	1,454,934	1,442,415	12,519		
保健体育費	事業費	1,529,351	1,588,300	58,949	1.7%	102.9%
	給与費	101,824	90,087	11,737		
	計	1,631,175	1,678,387	47,212		
合 計	事業費	8,973,491	8,861,799	111,692	100.0%	100.3%
	給与費	90,349,063	90,773,197	424,134		
	計	99,322,554	99,634,996	312,442		

2 特別会計

(単位：千円)

会 計 名	平成18年度	平成19年度	増 減	対前年度比	備 考
奨学資金特別会計	203,712	192,579	11,133	94.5%	

平成19年度当初予算一覧表

教育企画課

(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項目	18年度 A	19年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
1 委員報酬	総	12,240	12,440	200			12,440	・委員5名
2 教育企画事務管理費	総	23,510	20,290	3,220	委 75		20,215	・教育事務所運営 ・教育広報調査等
3 委員会・事務局等運営費	総	6,736	6,718	18			6,718	・全国都道府県教育委員会負担金 ・職員情報共有システム保守等
4 部局管理事務費	総	1,700	1,600	100			1,600	・慶弔諸費 ・管理調整費
5 教育表彰費	総	6,066	6,039	27			6,039	・教育功労者表彰等
6 公立文教施設整備事務費	総	2,128	2,128	0	補 2,128		0	・公立文教施設整備費国庫負担(補助) 事業に係る指導、連絡調整事務費
7 育英団体補助金	総	3,150	3,150	0			3,150	・富山県学生寮運営費補助等
8 教育企画費	総	8,700	7,000	1,700			7,000	・県立学校教育振興計画策定
9 総合教育センター運営費	総	166,938	151,861	15,077			151,861	・総合教育センターの運営、調査研究、教員 研修、教育相談等
10 全日制高等学校運営費	高	1,099,669	1,033,417	66,252			1,033,417	・一般運営費等
11 学校修繕費(全日制)	高	533,000	464,000	69,000		繰入 90,000 雑 30,000	344,000	
12 学校施設設備維持管理費 (全日制)	高	185,482	179,708	5,774			179,708	・施設設備保守委託費等
13 県立学校実習事業費	高	187,627	160,312	27,315		生 55,941 雑 200	104,171	・一般実習費 ・実習船運営費
14 定時制高等学校運営費	高	152,408	149,714	2,694			149,714	・一般運営費等
15 学校修繕費(定時制)	高	42,000	20,000	22,000			20,000	
16 学校施設設備維持管理費 (定時制)	高	21,966	19,887	2,079			19,887	・施設設備保守委託費等
17 科学技術教育設備充実費	高	283,116	261,809	21,307	補 2,400		259,409	・産業教育設備 ・理科教育設備 ・定時制教育設備 ・パソコン室整備 ・校内LAN整備 ・南砺総合高校遠隔授業設備(リース) ・新)校内LAN活用・情報リテラシー向上事業
18 高等学校建設事業費	高	103,274	0	103,274			0	
19 運動場等整備費	高	100,102	99,245	857			99,245	・運動場表層改修(富山北部) ・表土補充 ・公社償還金(高岡西、砺波工業)
20 学校環境改善費	高	5,206	4,191	1,015			4,191	・公共下水道負担金
21 高等学校校舎等 リフレッシュ事業費	高	591,463	697,000	105,537		地 690,000 繰入 7,000		・県立学校の管理教室棟等耐震補強(4校) ・耐震補強工法等調査(2校)
22 盲ろう学校運営費	特	38,993	39,947	954			39,947	・一般運営費等
23 養護学校運営費	特	151,542	156,370	4,828			156,370	・一般運営費等
24 学校修繕費 (特別支援学校)	特	125,000	186,000	61,000			186,000	
25 学校施設設備維持管理 費(特別支援学校)	特	35,696	33,703	1,993			33,703	・施設設備保守委託費等

(単位：千円)

事業名	項目	18年度 A	19年度 B	増減 C = B - A	財源内訳			内容
					国支出金	その他	一般財源	
26 特別支援学校設備充実費	特	22,908	23,302	394	補 542		22,760	・理科、算数教育設備 ・特殊職業教育設備 ・教材費 ・パソコン室整備 ・校内LAN整備
27 特別支援学校建設事業費	特	5,250	25,705	20,455		雑 5,250	20,455	・富山養護 旧体育館等解体 ・緑化事業費(高岡養護)
合計		3,915,870	3,765,536	150,334	5,145	878,391	2,882,000	

項名凡例

総：教育総務費

小：小学校費

中：中学校費

高：高等学校費

特：特別支援学校費

社：社会教育費

保：保健体育費

平成19年度当初予算一覧表

生涯学習・文化財室
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	18年度 A	19年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			備考
				国支出金	その他	一般財源	
生涯学習 推進事業費	35,944	34,407	1,537			34,407	1 生涯学習企画運営費 2,015 2 生涯学習情報ネットワーク 事業費 31,392 新 3 再チャレンジ学習支援事業費 1,000
県民生涯学習 カレッジ運営費	133,514	124,730	8,784	委 234		124,496	1 企画費 6,264 2 県民カレッジ運営委託費 65,825 3 地区センター運営費 41,518 4 生涯学習団体育成 事業費 1,703 5 富山県映像センター運営費 9,420
社会教育 推進費	2,523	3,362	839			3,362	1 社会教育行政指導費 320 2 人権教育総合推進事業費 2,042 新 3 地域活力再生公民館事業費 1,000
青少年教育 施設等管理費	128,618	129,776	1,158		運 16,704 使 16,774 雑 4,753	91,545	1 呉羽青少年自然の家 運営費 48,355 新 2 砺波青少年自然の家 運営費 52,745 3 国立青少年自然の家 環境管理費 5,622 4 県立青少年自然の家 施設整備費 7,700 5 富山県教育記念館費 15,354
立山荘運営費	62,978	61,389	1,589		使 38,743 雑 160	22,486	・ 管理運営費 40,445 ・ 職員人件費 20,772 ・ 主催事業費 172
社会教育振興 管理費	3,601	3,379	222			3,379	・ 社会教育委員会費 224 ・ 社会教育行政事務費 2,360 ・ 社会教育大会費 243 ・ 青少年教育育成指導費 75 ・ 社会教育団体指導事務費 477
青少年教育 推進費	6,558	5,463	1,095			5,463	1 子どもとやま県議会費 1,800 2 子どもほっとライン事業費 2,763 新 3 高校生あったかハートスキ ルアップ研修会費 900
放課後子ども 教室推進事業 費	0	47,000	47,000	補 23,167		23,833	新 ・ 指導者研修の実施 2,000 新 ・ 市町村補助金 45,000
家庭教育 推進費	27,662	27,260	402			27,260	1 家庭教育活性化支援 事業費 1,345 2 家庭教育かわら版事業費 3,618 新 3 親を学び伝える学習プロ グラム普及事業費 4,000 4 家庭教育総合相談事業費 10,632 5 「朝から元気とやまっ子」 普及啓発事業費 2,000 6 とやま子育て自然体験 事業費 3,262 7 子どもの読書活動推進 事業費 2,403

(単位：千円)

事業名	18年度 A	19年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			備 考
				国支出金	その他	一般財源	
社会教育団体 振興費	41,385	38,885	2,500		運 26,013	12,872	1 成人教育活性化事業費 850 2 社会教育団体育成指導費 38,035
芸術文化振興 管理費	770	694	76			694	・ 芸術文化活動事務費 196 ・ 芸術劇場開催管理費 498
学校文化活動 推進費	16,291	17,837	1,546			17,837	1 高校文化活動推進費 8,603 2 文化活動奨励事業費 1,700 3 中学校文化活動推進費 1,800 4 芸術文化活動事業費 1,508 5 青少年芸術劇場開催費 (文化庁共催) 3,143 6 スクールバンド育成 事業費 1,083
文化財保護 活用費	10,337	8,902	1,435	補 3,961		4,941	1 文化財普及活用費 7,144 2 とやまの文化財活用推進事 業費 1,758
文化財保存 整備費	92,776	110,462	17,686			110,462	1 県・国指定文化財保存等 補助金 78,500 2 文化財環境整備費 3,962 3 埋蔵文化財保護費 28,000
文化財管理 保護推進費	4,490	4,175	315		手 620	3,555	1 文化財管理保護事務費 3,989 ・ 文化財保護審議会費 366 ・ 文化財管理費 2,328 ・ 文化財普及活用事務費 150 ・ 文化財保護事務費 903 ・ 埋蔵文化財保護費 242 2 世界遺産推進費 186
埋蔵文化財 センター運営費	18,763	16,399	2,364			16,399	1 埋蔵文化財センター 管理費 11,665 2 埋蔵文化財発掘技術者 専門研修費 407 3 調査保存費 1,414 4 企画展運営費 2,913
埋蔵文化財 センター事業費	2,747	4,998	2,251	補 1,500		3,498	1 埋蔵文化財センター 企画展費 1,639 2 考古学学習支援費 3,000 3 高速自動車道路等 分布調査事業費 359
図書館費	138,876	134,171	4,705		手 1,685	132,486	1 図書館管理運営費 64,694 2 図書館資料整備費 888 3 図書館文献複写費 3,323 4 図書館資料費 41,562 5 環日本海諸国交流推進 事業費 165 6 図書館情報提供サービス 推進等事業費 22,707 7 図書資料活用事業費 832
合 計	727,833	773,289	45,456	28,862	105,452	638,975	

平成19年度当初予算一覧表

教職員課

(一般会計)

(単位 千円)

事業名	項名	18年度 A	19年度 B	増減 C = B - A	財源内訳			備考
					国支出金	その他	一般財源	
教職員人事 管理費	総	136,036	131,580	4,456		手 103	131,477	1 人事管理事務費 2,774 2 再雇用等賃金 119,811 3 人材確保推進費 850 4 赴任旅費 8,145
校長等選考 資格検査費	総	2,625	2,575	50			2,575	教員採用選考検査等
免許検定認定 講習会費	総	1,530	1,530	0		手 4,501	2,971	免許状交付事務、認定講習会等
学校管理指導費	総	792	742	50			742	地教委教育長、各学校長会議等
教員管理研修費	総	13,987	12,815	1,172			12,815	1 一般研修会費 1,621 2 現職教員大学院派遣費 10,833 3 司書教諭養成講習会派遣費 361
災害補償費	総	100	100	0			100	非常勤職員の公務災害
学校事務管理費	総	1,504	1,022	482			1,022	学校事務職員研修事務費
小学校教職員費	小	194,244	193,275	969			193,275	1 旅費 142,569 2 非常勤講師報償費 50,706
中学校教職員費	中	183,974	177,917	6,057			177,917	1 旅費 122,382 2 非常勤講師報償費 55,535
高等学校 教職員費	高	387,253	370,891	16,362			370,891	1 旅費 160,046 2 非常勤講師報償費 191,345 3 炊事婦人件費 19,500
盲ろう学校 教職員費	特	29,482	31,426	1,944			31,426	1 旅費 10,887 2 非常勤講師報償費 9,208 3 炊事婦人件費 11,331
養護学校 教職員費	特	82,578	78,855	3,723			78,855	1 旅費 40,555 2 非常勤講師報償費 12,000 3 炊事婦人件費 26,300
少人数教育 推進事業費	総	132,017	141,691	9,674			141,691	1 少人数指導非常勤講師 134,293 2 小規模校課題対応支援講師 7,398
学校パワーアッ プ推進事業費	総	2,000	1,228	772	1,228			1 学校パワーアップ推進会議 620 2 教員評価事業費 608
合計		1,168,122	1,145,647	22,475	1,228	4,604	1,139,815	

平成19年度当初予算一覧表

県立学校課

(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	18年度A	19年度B	増減 C = B - A	財源内訳			備考
					国支出金	その他	一般財源	
1 学校教育事務管理費	総	12,495	10,495	2,000			10,495	
2 教員内地留学・海外研修	総	4,012	2,915	1,097			2,915	
3 進路指導推進費	総	469	200	269			200	
4 特別支援教育振興費	総	16,174	15,695	479			15,695	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育啓発推進事業 <li style="padding-left: 20px;">こまどり養護学校設備補助金 167 <li style="padding-left: 20px;">介助員賃金(生活介助員3校6人) 6,368 ・特別支援学校インターンシップ推進事業 1,571 ・特別支援学校ふれあい交流活動事業 1,403 ・特別支援学校訪問教育費 1,260 ・特別支援学校医療的ケア体制整備事業 4,426 ・富山型デイサービス・特別支援学校連携事業 500
5 障害のある子どものための就学指導推進費	総	1,166	1,060	106			1,060	<ul style="list-style-type: none"> ・心身障害児就学指導委員会 479 ・適正就学の充実事業 248 ・親子体験入学 333
6 教育研究団体助成費	総	9,190	9,180	10			9,180	<ul style="list-style-type: none"> ・教育研究団体補助 教育会外6団体 9,030 ・各種研究大会補助 150
7 高校生未来への挑戦事業費	総	14,000	14,000	0			14,000	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上推進、高大連携、地域連携推進に取り組む 14,000
8 国際理解教育推進事業費	総	205,690	197,866	7,824	貸 199		197,667	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手配置
9 奨学資金特別会計繰出金	総	64,023	18,531	45,492			18,531	
10 教育ネット利用事業費	総	22,964	22,416	548			22,416	
11 とやまっ子学力パワーアップ事業	総	3,022	1,700	1,322			1,700	<ul style="list-style-type: none"> ・学びの体験オープンハイスクール事業費 900 ・「授業の達人」活用事業費(授業力向上アドバイザー) 800
12 高等学校入学者選抜費	高	10,324	10,233	91	手 19,198		8,965	
13 県立学校林管理費	高	891	811	80			811	
14 高等学校授業料等	高	3,412	3,401	11			3,401	
15 定時制通信制教育振興費	高	1,799	1,632	167			1,632	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の給与
16 定時制通信制教育修学奨励費	高	1,198	1,192	6			1,192	<ul style="list-style-type: none"> ・修学奨励金の貸与
17 産業教育振興費	高	1,083	1,012	71			1,012	
18 高校生インターンシップ制度推進事業	高	747	674	73			674	
19 通信教育費	高	3,683	3,647	36	使 1,569		2,078	<ul style="list-style-type: none"> ・通信制教育運営費、教科書学習書給与
20 特別支援教育就学奨励費	特	127,342	133,590	6,248	負 66,795		66,795	
21 特別支援学校通学運営費	特	70,290	117,954	47,664	雑 35,000		82,954	<ul style="list-style-type: none"> ・通学バス借上 55,130 ・通学バス運行委託 4,071 ・通学バス新規増便 58,753
22 高等学校生徒海外派遣事業費	社	8,880	7,842	1,038	負 2,423			
					財源 1,193			
					繰入 4,226			
23 中高生とやまの子育て事業	社	1,000	0					
24 (新) 教師力向上支援事業	総	0	3,000	3,000	繰入 3,000			
一般会計 計		583,854	579,046	3,808	66,795	66,808	445,443	
(特別会計)								
奨学資金貸付金		203,712	192,579	11,133	補 52,404	貸 92,306	18,531	
						繰 29,000		
						雑 338		
特別会計 計		203,712	192,579	11,133	52,404	121,644	18,531	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学資金貸付金 139,255 ・高校奨学資金貸付金 53,324

平成19年度当初予算一覧表

小中学校課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	18年度 (A)	19年度 (B)	増減 (B-A)	財源内訳			備 考
					国支出金	その他	一般財源	
教育指導研究推進費	総	25,028	51,172	26,144	補 委 8,000 31,488		11,684	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総教セ顧問報酬(1人) 1,200 ・ 全国校長会負担金等 665 ・ 外国人・帰国児童生徒教育研究事業 109 ・ 環境・資源エネルギー教育推進事業 8,000 ・ 学校評議員事業費 2,510 ・ 目指せスペシャリスト 3,000 ・ 小中学校授業力向上対策事業 1,200 ・ 新) 理科支援員等配置事業 17,466 ・ 新) とやま型学び育成支援事業 6,000 ・ 新) 小学校英語活動推進事業 5,622 ・ 新) 高校生ものづくり人材育成事業 5,400
教員研修推進費	総	10,349	9,406	943			9,406	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中堅教員研修 862 ・ 初任教員研修 2,301 ・ 6年次研修 641 ・ 県単現職教員研修(研究協議会等) 3,597 ・ 英語教員集中研修 1,294 ・ 特殊教育障害種別研修 711
生徒指導推進費	総	107,331	131,916	24,585	補 委 50,555 19,539		61,822	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校児童生徒対策事業費 新) 問題を抱える子ども等の 自立支援事業 12,339 ・ 心の教室相談員(県単) 子どもと親の相談員 315 ・ 生徒指導推進協力員 4,760 ・ 教員カウンセラー養成事業 1,640 ・ 生徒指導地域連携推進事業 690 ・ スクールカウンセラー配置事業 800 ・ 高校生心の支援スタッフ派遣事業 83,846 ・ スクールサポート事業 1,513 ・ 新) いじめ総合対策事業 3,013 ・ 23,000
地域連携教育推進事業費	総	27,175	21,693	5,482	委 4,894		16,799	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 16,799 ・ 豊かな体験活動推進事業 4,894
教科用図書採択費	総	1,016	949	67			949	
幼児教育振興費	総	3,274	3,399	125			3,399	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児教育研究推進費 幼児教育研究指導等 209 ・ 幼児教育振興研究協議会 60 ・ 公立幼稚園等保育料軽減事業 3,130
学校評価システム推進事業費	総	17,819	7,677	10,142	委 6,237		1,440	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評価システム推進事業 1,440 ・ 学校評価ガイドラインによる評価実践研究 6,237
教育コミュニティー再生事業	総	7,385	3,775	3,610			3,775	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタディ・メイトサポート事業費 1,500 ・ 学びのアシスト推進事業 1,600 ・ 心のサポーター派遣事業 675
恩給及び退職年金費	総	471,134	414,927	56,207			414,927	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恩給及び扶助料の支給 414,927
教職員厚生費	総	37,971	39,426	1,455			39,426	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立学校共済組合富山支部福利厚生事業補助 39,426
教職員健康管理費	総	31,171	31,125	46			31,125	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員の結核健診 1,606 ・ 教職員の生活習慣病予防検診 26,334 ・ 教職員の労働安全衛生研修等 2,760 ・ 教職員のメンタルヘルスケア 425
被服貸与費	総	8,068	7,023	1,045			7,023	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被服等貸与 7,023
教職員住宅維持管理費	総	1,392	550	842			550	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員住宅維持管理 550
公立学校共済組合富山支部負担金	総	34,874	36,535	1,661			36,535	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本部・支部事務費及び役員基礎年金拠出金 36,535
富山県教職員厚生会補助金	総	29,140	16,220	12,920			16,220	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山県教職員厚生会福利厚生事業補助 16,220
教職員立山保養所維持管理費	総	126,544	124,383	2,161			124,383	<ul style="list-style-type: none"> ・ 割賦購入費、固定資産税、分担金等 124,383
教職員富山宿泊所建設負担金	総	89,643	91,027	1,384			91,027	<ul style="list-style-type: none"> ・ 割賦購入費、固定資産税、火災保険、修繕等 91,027
教職員厚生事務費	総	6,687	6,179	508			6,179	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員福利厚生事務費 6,179
合 計		1,036,001	997,382	38,619	120,713	0	876,669	

平成19年度当初予算一覧表

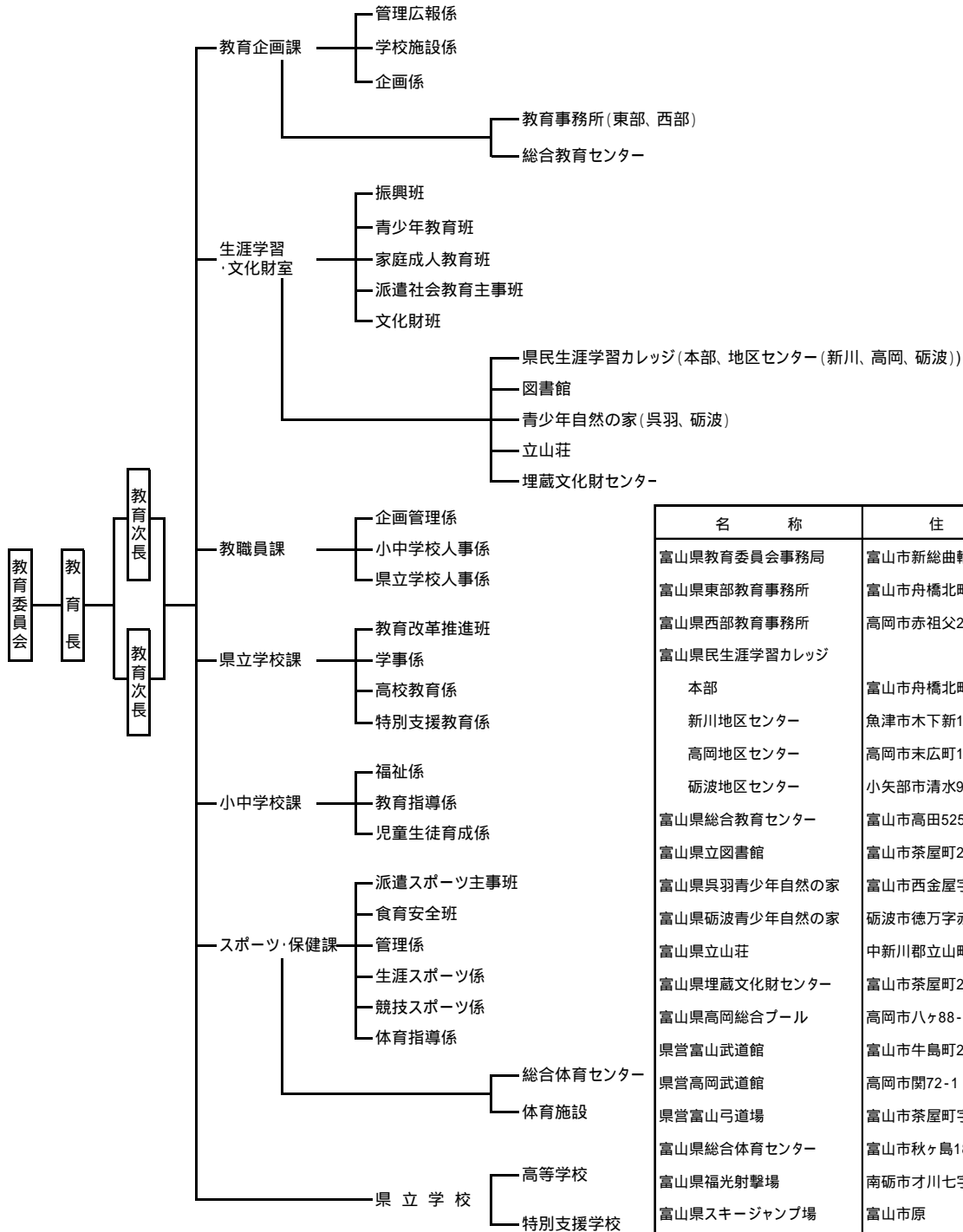
スポーツ・保健課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	18年度 A	19年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容	
					国支出金	その他	一般財源		
スポーツ振興事務管理費	保	16,152	14,755	1,397		雑 1,615	13,140	1 県立学校管理者賠償責任保険加入他 2 学校体育指導費(教員研修) 3 児童生徒の体力運動能力調査 4 学校体育施設開放促進費	
学校体育指導費	保	17,012	16,972	40			16,972	1 スポーツエキスパート派遣事業 ・中学校420人、高校200人	
とやま元気っ子育成推進事業費	保	5,785	5,797	12			5,797	1 体力づくりノート作成	
県民スポーツ振興費	保	28,256	42,031	13,775	委 5,000	入 3,000	34,031	1 生涯スポーツ振興事業補助金 15,918 新) スポーツレクリエーション普及振興事業費補助金 6,800 2 スポーツ普及事業 ・県民スポレク祭補助 4,742 3 全国スポーツレクリエーション祭派遣費 ・選手団派遣旅費等(開催地:H 鳥取 H 青森) 4 スポーツボランティア育成推進事業費 6,280 ・全国スポレク祭ボランティア研修会開催費等 5 新) 第23回全国スポーツレクリエーション祭開催準備 1,000	
スポーツ行事奨励費	保	19,785	22,298	2,513			22,298	1 社会体育団体全国大会参加等激励費 8,344 2 県民体育大会開催補助金 7,200 3 新) 県民スポーツ大会合同総合開会式開催補助金 1,000 4 県駅伝競走大会運営費補助金 2,700 5 中部日本選手権大会開催事業補助金 714 6 新) 2007ワールドカップバレーボール男子富山大大会補助金 2,000	
国際スポーツ交流事業費	保	20,043	6,850	13,193			6,850	1 環日本海インターハイ事業費 2,785 ・韓国開催 2 スポーツ国際交流員設置事業 4,065 ・外国青年招致事業(JET)2名配置	
国民体育大会費	保	85,203	81,673	3,530			81,673	1 国民体育大会への派遣費等 2 北信越国体開催負担金 2,200	
競技力向上等推進事業費	保	413,423	394,407	19,016		財源 26,012	368,395	1 中体連、高体連補助金 38,063 2 新) 全中大(H20)開催準備補助金 800 3 社会体育振興事業県体協補助金 47,729 4 県体育協会運営費補助金 22,445 5 県体育派遣人件費補助金 52,391 6 競技力向上等推進事業補助金 他 232,979 ・未来のアスリート発掘事業 ・元気とやまスポーツ道場開催事業 ・中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 ・全国的・国際的スポーツ大会開催費補助金	
元気とやまスポーツ大賞費	保	1,000	1,000	0			1,000	1 元気とやまスポーツ大賞等の授与 1,000	
総合型地域スポーツクラブ育成推進費	保	62,939	42,694	20,245		雑 1,300 入 40,850 運 544		1 総合型地域スポーツクラブ育成事業 38,850 ・市町村補助 2 広域スポーツセンター事業費 3,844	
体育施設維持管理費	保	1,100	1,097	3			1,097	1 ジャパン 場借地料 等 1,097	
県営体育施設整備管理費	保	567,933	661,093	93,160		使 80,000 雑 17,846	563,247	1 体育施設賠償責任保険料 1,096 2 指定管理料 563,407 3 新) 福光射撃場環境保全対策費 95,000	
スポーツ施設リフレッシュ事業	保	7,400	8,481	1,081			8,481	1 県営体育施設のリフレッシュ工事等 ・高岡総合プール(25M空調設備)点検修繕 等 ・広告代	
定時制高等学校夜間給食充実費	高	12,013	11,199	814			11,199	1 定時制生徒の夜間給食費補助 385 2 外部調理方式による定時制高校夜間給食の実施 10,814	
特殊学校給食設備更新充実費	特	447	1,400	953			1,400	1 特殊教育諸学校の給食設備更新 ・食器洗浄機等 1,400	
学校給食等管理指導費	保	5,808	3,673	2,135	補 3,673			1 食育推進事業 3,673 ・朝から元気とやまっ子	
学校給食施設設備補助事業費	保	135	135	0	補 135			1 学校給食施設整備費交付事務費 135	
学校保健管理指導費	保	121,515	118,334	3,181	補 50 委 5,400		112,884	1 県立学校児童生徒等の健康診断費 30,646 2 学校環境衛生費 8,521 3 学校医等配置費 68,240 4 学校保健振興費 ・朝から元気とやまっ子 10,927 ・AED講習 1,000	
学校安全対策費	保	155,862	162,158	6,296	委 35,000	負 34,568 雑 80,000	12,590	1 学校安全対策 37,600 ・児童生徒の登下校安全対策 2 スポーツ振興センター災害共済費 124,558	
食育推進事務費	保		1,694	1,694			1,694	1 食育推進事務費 1,694	
21保健安全事務費	保		3,158	3,158			3,158	1 保健安全事務費 3,158	
合計		1,541,811	1,600,899	59,088		49,258	285,735	1,265,906	

富山県教育委員会の機構

教育委員会事務局
所在地 富山市新総曲輪1-7
(〒930-8501)
電話 (076)431-4111



名 称	住 所	電 話
富山県教育委員会事務局	富山市新総曲輪1-7	(076)431-4111
富山県東部教育事務所	富山市舟橋北町4-19	(076)441-6166
富山県西部教育事務所	高岡市赤祖父211	(0766)21-9411
富山県生涯学習カレッジ		
本部	富山市舟橋北町7-1	(076)441-6135
新川地区センター	魚津市木下新144	(0765)22-4001
高岡地区センター	高岡市末広町1-7	(0766)22-5787
砺波地区センター	小矢部市清水95-1	(0766)61-2020
富山県総合教育センター	富山市高田525	(076)444-6161
富山県立図書館	富山市茶屋町206-3	(076)436-0178
富山県呉羽青少年自然の家	富山市西金屋字長尾8194	(076)434-1908
富山県砺波青少年自然の家	砺波市徳万字赤坂17-5	(0763)37-2002
富山県立山荘	中新川郡立山町芦嶺寺ブナ坂	(076)442-3535
富山県埋蔵文化財センター	富山市茶屋町206-3	(076)434-2814
富山県高岡総合プール	高岡市八ヶ88-1	(0766)28-1166
県営富山武道館	富山市牛島町2-10	(076)431-0170
県営高岡武道館	高岡市関72-1	(0766)24-1438
県営富山弓道場	富山市茶屋町字山の下43-1	(076)434-3873
富山県総合体育センター	富山市秋ヶ島183	(076)429-5455
富山県福光射撃場	南砺市才川七字風吹山27	(0763)55-1937
富山県スキージャンプ場	富山市原	
富山県漕艇場	富山市岩瀬20-1	(076)485-2104
富山県上市カヌー競技場	中新川郡上市町千石字松井谷2-2	(076)473-3223
富山県西部体育センター	砺波市柳瀬241	(0763)33-3412